

令和3年度

岩出市教育委員会事務の管理及び執行状況の点検・評価報告書

(令和2年度事務事業対象)

令和3年8月

岩出市教育委員会

はじめに

岩出市教育委員会では、第2次岩出市長期総合計画に掲げたまちづくりの基本方針である「活力あふれるまち ふれあいのまち」の実現に向け、学校教育の充実並びに青少年健全育成、生涯学習・スポーツの推進及び文化・芸術の振興に努めてまいりました。

また、令和2年度の主要施策として、「時代の変化に対応した教育・学習環境の充実」を掲げ、教育情報化環境整備事業の推進と健康づくり・生きがいづくりの推進を重点事業として取り組んできたところです。

しかしながら、令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、当初予定していた学校行事や各課館の事業は中止や制限などの対応をせざるを得ない状況にありました。令和3年度においても、新型コロナウイルス感染症の影響により長期的な対応が求められることが見込まれます。

本報告書では、施策の効果を検証し、本市教育委員会の課題や感染症対策を講じながら最大限実現可能な事務事業展開の方向性を明らかにし、絶えず改善を図りながら、市民から信頼される教育行政を推進するため、令和2年度に実施した事務事業の点検・評価をまとめたものです。

点検・評価の結果を踏まえ、よりよい教育の実現を目指し、教育行政の充実に努めてまいります。

令和3年8月

岩出市教育委員会

目 次

I 岩出市教育委員会事務の管理及び執行状況の点検・評価の報告について

1	目的・・・・・・・・・・・・・・・・	1
2	実施方法について・・・・・・・・	1
3	評価項目・内容について・・・・・・・・	1
4	点検・評価の経過・・・・・・・・	2
5	教育委員会評価委員・・・・・・・・	2
6	点検・評価結果	

【教育総務課】

(1)	学校環境の充実（教育環境の充実）	3
(2)	学校環境の充実（学力の向上）	6
(3)	学校環境の充実（学校給食の充実）	7
(4)	学校環境の充実（家庭・地域との連携）	8
(5)	健全育成のための環境づくり（青少年をとりまく環境の整備）	9
(6)	健全育成のための環境づくり（青少年活動の推進）	10
(7)	健全育成のための環境づくり（青少年の自立と成長の促進）	11

【生涯学習課】

(1)	学校環境の充実（家庭・地域との連携）	13
(2)	健全育成のための環境づくり（青少年をとりまく環境の整備、 青少年の自立と成長の促進）	14
(3)	生涯学習の充実（家庭・地域教育の充実、公民館事業の充実）	15
(4)	生涯スポーツの推進（スポーツ・レクリエーションの振興、 スポーツ事業の充実、スポーツ環境の充実）	17
(5)	文化・芸術活動の活性化（文化活動の推進）	19

I 岩出市教育委員会事務の管理及び執行状況の点検・評価の報告について

1 目的

地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づき、効果的な教育行政の一層の推進を図るとともに、市民への説明責任を果たし、市民に信頼される教育行政を推進することを目的として実施する。

2 実施方法について

- (1) 教育委員会事務局の2課（教育総務課・生涯学習課）・2館（岩出図書館・民俗資料館）の令和2年度の主要な事務事業を抽出し、各事業について妥当性、効率性、有効性などについて自己評価を行う。
- (2) 評価委員に（1）の事務事業について、担当職員等が説明を行い、複数回意見をいただく。
- (3) 評価委員の意見をもとに教育委員会が評価を行い、今後の方針・施策に反映させるなど、PDCAのマネジメントサイクルを確立し継続的に事務改善を図る。
- (4) 法律に則り議会へ提出するとともに内容を公表（web）する。

3 評価項目・内容について

- (1) 各事業を、第2次岩出市長期総合計画に基づき【基本施策（重点施策）】ごとにまとめ、施策単位で点検・評価を実施する。構成は、〔基本方針〕〔主な取組状況〕〔総合評価〕〔評価委員会の意見〕とする。別添で、各課・館毎に評価シートを作成する。
- (2) 評価については、4段階評価とする。
「a：期待以上」、「b：期待どおり」、「c：やや下回る」、「d：期待以下」
- (3) 今後の方向性については、4つの基準を示す。
「廃止」、「見直し」、「完了」、「継続」

4 点検・評価の経過

年 月	会 議 等	内 容
令和3年 6月	事務事業評価（各課・館）	事務事業評価（自己評価）の実施
令和3年 7月	第1回 点検・評価委員会	各事務事業の説明 各事務事業に対する質問・意見
令和3年 8月	第2回 点検・評価委員会	各事務事業に対する意見のまとめ
令和3年 9月	9月定例教育委員会	点検・評価報告書のまとめ
令和3年10月	点検・評価報告書を市議会に提出、web公表	

5 教育委員会評価委員

氏 名	任 期
松田 晃作	令和3年4月1日～令和5年3月31日
大西 利雄	令和3年4月1日～令和5年3月31日
村中 隆子	令和3年4月1日～令和5年3月31日

6 点検評価結果

【教育総務課】

(1) 学校環境の充実（教育環境の充実）

〔基本方針〕

児童生徒が安全で安心して学校生活を送ることができる教育環境を整備するため、計画的な施設及び教材・教具等の整備に努めるとともに、不登校児童生徒に対する教育相談体制の充実を図る。

また、生涯にわたる人間形成の観点から、生涯学習の基礎を培い、心身の健全育成と多様な社会環境に適應できる能力を持った児童・生徒の育成に努める。

〔令和2年度の主な取組状況〕

- いわでアスリートクラブ事業では、陸上競技を通じて、小学校3年生から6年生の児童の心身の健全育成に努めた。新型コロナウイルス感染症の影響で、実施期間は3カ月短縮し、9月から3月とした。
実施回数：21回 登録者数：259名。
実施場所：中央小学校又は大宮緑地総合運動公園。
- 適応指導教室事業では、学校や関係機関と連携を図り、児童・生徒の在籍校への復帰に努めた。
入室児童生徒数：小学生4名、中学生10名
（上記以外に、体験小学生2名、中学生6名）
延べ日数：小学生199日、中学生728日
来所相談者：2名 電話相談件数：7件
学校との電話連絡：326件、家庭との電話連絡：94件
※H30.1～スクールカウンセラーの配置継続
- 特別支援教育就学奨励費扶助事業を実施することにより、保護者の負担軽減に努めた。
小学校：97名 中学校：23名
- 要保護・準要保護児童生徒扶助事業を実施することにより、保護者の負担軽減に努めた。また、新入学用品費、修学旅行費の事前支給を行い、保護者負担の軽減に努めた。
小学校：330名（要保護 1名含む）
中学校：218名（要保護 2名含む）
- 小・中学校の補修工事については、優先順位により計画通り事業を実施し、児童生徒の安全確保に努めるとともに、耐用年数の延長を図った。

また、施設整備の現状と課題を整理し、施設の更新・計画的な改修・予防保全を行うことで、学校施設等を健全に保ち、良好な環境を形成することを目的として「岩出市立学校施設等長寿命化計画」を策定した。

- 通学路整備工事については、各学校より危険箇所の報告を受け、関係機関（学校、PTA、教育委員会、土木課、警察署、振興局）等の合同点検を実施し、改修工事を施工した。
- 教材・教具等の整備については、小・中学校とも、計画に基づき購入することができた。図書については、岩出図書館からの司書や学校ボランティアの意見を参考に選書することができ、類別の偏りが少なくなっている。また、すべての小・中学校の蔵書数が標準冊数に達している。
- 紀の国緑育推進事業については、例年の体験先が新型コロナウイルス感染症の影響で受入をしなかったため、2校は体験場所を変えて間伐体験を行うことができたが、4校は受入人数の問題で事前学習と木工体験のみを学校で行った。

間伐体験参加児童数：156名 場所：紀美野町 和海紀森林組合
森林学習参加児童数：585名 木工体験参加児童数：591名

- 外国青年招致事業については、小学校ALTは、新型コロナウイルス感染症拡大にともないやむを得ず帰国（4月20日付退職）したため、大型モニター等のICT機器を活用しながら授業の充実に努めた。中学校においては4年目のALTが継続し、経験を活かした授業を実施した。今後、小学校においてもALTの活用による外国語教育が再開できるよう、派遣元である自治体国際化協会との調整を継続する。
- 国の動向の大きな変化に対応して推進計画を見直し、補助金を活用した校内LANの整備及び児童生徒一人一台端末の整備を実現した。
 今後は、新たに作成した「岩出市学びの充実に向けたICT教育ロードマップ」に基づき、児童生徒の学力向上に向けた、教員のICT活用指導力の育成を図る。

〔前年度の指摘事項に対する取組状況〕

訪問支援員1名の活用状況は、児童生徒3人に対して34回の訪問を行ったが、タブレット端末を活用した学習には結びつかなかった。会話を交わしたり、直接学習指導をしてもらう方を児童生徒は希望している。

入学準備金の事前給付については、令和3年入学児童生徒から支給し、また、国の基準に準じた扶助内容の充実に努めた。

外国青年招致事業については、ALTの活用による外国語教育が再開できるよう、派遣元である自治体国際化協会との調整を継続する。

公共下水道接続工事やトイレの洋式化については、補助金を活用しながら

年次計画的に進めている。

教育情報化推進事業については、今後も、学校・行政・教育委員会が連携を図りながら、必要な ICT 機器の整備を進めるとともに、積極的かつ適切な利用が進むよう研修を実施している。

〔総合評価〕

- ◎ 学校環境の充実(教育環境の充実)については、11事業の評価を実施し、総合評価は「期待以上」が1事業、「期待どおり」9事業、「やや下回る」が1事業と評価し、今後の方向性は11事業を「継続」とした。
- いわでアスリートクラブ事業については、感染対策を徹底しながら後期からの実施となり実施回数も例年より10回程度少なかったが、参加率が目標値を超え過去最高となった。
- 適応指導教室事業については、学校以外の学習の場・居場所として学校、家庭、関係機関との連携強化を図り運営した。小学生の出席日数が増加したため、生活支援課家庭支援係の家庭相談員の協力を得て学習指導に当たることもあった。
- 小・中学校施設改修事業については、策定した岩出市立学校施設等長寿命化計画に基づき補修工事、環境整備工事の実施により教育環境の整備を図る。
- 通学路整備事業については、児童生徒の安全確保を図るために必要な事業であり、学校の危険箇所調査や地域住民からの要望を年度当初に集約し、早期に関係機関による合同点検日を設定する必要がある。
- 紀の国緑育推進事業については、自然と触れ合う機会が減少している現代の児童にとって貴重な体験ができる事業であり、木工体験だけでも実施できたので、林業や環境への興味・関心を高めることができた。
- 外国青年招致事業については、小学校ALTの新たな獲得に向けて派遣元である自治体国際化協会との調整を随時行う。
- 教育情報化推進事業については、国の「GIGA スクール構想」により動向が大きく変わり、補助金を活用した校内 LAN の整備及び児童生徒一人一台端末の整備が計画よりも早く実現した。今後、適正な管理を行うとともに、引き続き ICT 環境の整備に努める。また、整備した機器の積極的な活用に向け、学校での利用状況の実体把握、検証に努める。

〔評価委員会の意見〕

- いわでアスリートクラブ事業については、コロナ禍でも参加率が過去最高を記録するなど努力されている。コロナ禍での子供の運動不足解消の一助となっている。
- 適応指導教室事業については、学校に戻れる生徒も出てきているなど成

果が見られる。個別の状況に的確に対応して、引きこもりの解消に努められたい。

- 小・中学校施設改修事業については、公共下水道への接続と併せてトイレの乾洋式化にも計画的に進められたい。
- 紀の国緑育推進事業は、コロナ禍で一部の小学校でしか森林体験を実施できなかったが、工夫して実施できるよう検討していただきたい。
- 外国青年招致事業については、小学校の子ども学校も新しいALTが来ることを心待ちにしているので、早く入国できるよう派遣元との情報交換を密にしていきたい。
- 教育情報化推進事業については、校内LANや1人1台パソコンの導入が年度内にできて良かった。今後は、導入された機器の積極的な活用が推進されるよう指導助言に努められたい。

(2) 学校環境の充実（学力の向上）

〔基本方針〕

「生きる力」を育むため、個人の尊厳と個性の尊重という基本的な考えに立ち、一人ひとりの能力と個に応じた教育実践に努めるとともに、教職員の資質向上を図る。

〔令和2年度の主な取組状況〕

- 新型コロナウイルス感染症の影響により、本事業で小中学校教職員を先進校に派遣し、教職員の指導力向上を図り、学んだことを自校及び市教職員研修会で伝達・還元することが不可能となった。

そこで、代替事業として教員に「リーディングスキルテスト」をオンライン受験してもらい、「読む力」を向上させるために必要な読解のプロセスを体感してもらった。

受験教員数：小学校 48名、中学校14名

〔前年度の指摘事項に対する取組状況〕

小中9年で岩出の子供を育てるという意識のもと、教員どうしが小中学校の授業参観を積極的に行うことで小中連携を進めた。「主体的・対話的で深い学び」を実現するためのチェックシートを作成し、検証を定期的に行っている。

〔総合評価〕

- ◎ 学校環境の充実（学力の向上）については、1事業の評価を実施し、総合評価は「やや下回る」、今後の方向性は「継続」とした。
- 学力向上実践研究事業については、導入したICT機器の活用に関して、先進校の実践から学び、機器を適切に使用した授業が展開できるよう、自校及び市内各校への内容の伝達・還元が進むよう、授業等の公開を積極的に行う。

〔評価委員会の意見〕

- コロナ禍において、先進校視察は実施できなかったが、代替研修を実施されている。今後は、オンラインにおける研修も含め先進地の実践を学べるよう工夫されたい。

(3) 学校環境の充実（学校給食の充実）

〔基本方針〕

地産地消率の向上に努め、栄養バランスのとれた安心・安全な学校給食を提供する。

また、学校給食費の完全徴収を目標に、児童手当からの徴収をはじめ、学校と連携しながら学校給食の運営に努める。

〔令和2年度の主な取組状況〕

- 学校給食については、学校給食費を改定し、献立内容の充実に努めた。新型コロナウイルス感染症拡大防止のための2カ月に及ぶ学校臨時休業の影響で、例年通りの運営が難しい面もあったが安心・安全な学校給食の提供に努めた。

給食費の徴収については、学校と連携を図るとともに児童手当からの徴収を行い、現年度の徴収率は昨年度より上回った。

地産地消の推進 旬の野菜29品目使用 地産地消率60.5%

(R1:旬の野菜30品目使用 地産地消率64.1%)

徴収率(現年度)99.70% (R1(現年度)99.69%)

(過年度)70.39% (R1(過年度)72.27%)

〔前年度の指摘事項に対する取組状況〕

1食あたり30円値上げした給食費については、値上げに見合う献立内容の充実に努めた。

食品ロスに対する取組（残食の削減等）については、栄養教諭による食育だけでなく、身近な環境問題として授業に取り入れる学校もあった。

〔総合評価〕

- ◎ 学校環境の充実（学校給食の充実）については、1事業の評価を実施し、総合評価は「期待どおり」、今後の方向性は「継続」とした。
- 学校給食については、地元産の食材を取り入れ、栄養バランスのとれた献立を提供し、さらに、給食費改定に見合う献立内容の充実と美味しい献立をさらに推進する。
- 給食費の徴収については、特に現年度の完全徴収の強化に努める必要があることから、より一層学校との連携を図り滞納気味な家庭には、児童手当からの徴収同意など、徴収率の向上に努めるとともに、再三の督促等に応じられない家庭には、裁判所への申立を行うなど、完全徴収に向け取り組んだ。

〔評価委員会の意見〕

- 学校給食の献立については、地産地消も含め工夫されているが、さらなる安心・安全な食の提供に努められたい。
- 給食費の徴収については、現年度徴収率100%達成できるよう引き続き努力されたい。

（４） 学校環境の充実（家庭・地域との連携）

〔基本方針〕

学校・家庭・地域及び行政が連携を密にし、学校外の方々の意見を学校運営に取り入れるとともに、学校から地域に対して積極的に情報を発信することにより、開かれた学校づくりに努める。

〔令和2年度の主な取組状況〕

- コミュニティスクール事業については、市内全小中学校8校に、学校運営協議会を設置して2年目の取組となったが、新型コロナウイルス感染症の影響で学校運営協議会の開催が遅れたり、実施回数が少なかったりした学校も見られた。市学校運営協議会連絡調整会議を中学校区単位で開催し、各学校の取組の情報交換を行った。

〔前年度の指摘事項に対する取組状況〕

コロナ禍で、自粛傾向にある交流活動が多い中、学校運営協議会で具体的な取組案や要望が出にくく、学校支援地域本部事業に引き継ぐ内容が少

ない。積極的に活動している学校の取組を、機会を捉えて情報提供し、引き続き学校の活動を支援していく。

〔総合評価〕

- ◎ 学校環境の充実（家庭・地域との連携）については、1事業の評価を実施し、総合評価は「期待どおり」と評価し、今後の方向性は「継続」とした。
- コミュニティスクール事業については、学校運営協議会の議題等各校への情報提供、研修会の実施を充実させ、コロナ禍での学校運営協議会の活動支援を行う。

〔評価委員会の意見〕

- コミュニティスクール事業については、コロナ禍で活動内容に制限があると推測されるが、小中8校で活動内容に差が出ないように、適切な活動支援に努められたい。

(5) **健全育成のための環境づくり（青少年をとりまく環境の整備）**

〔基本方針〕

学校・家庭・地域及び行政が一体となり、子供たちが安心して安全に学校生活を送れるよう、青少年への犯罪防止に努める。

〔令和2年度の主な取組状況〕

- 登下校時の危険防止のため、児童携帯用防犯ブザー購入費を補助し、防犯ブザーの携帯を奨励した。各家庭で入学前に個人で購入していたりして、申請率はほぼ横ばい状態にとどまっている。また、防犯グッズの所持率は学年が上がるにつれ低くなっている。

174名分を補助 申請率36.5% (昨年比 -1.9%)

防犯ブザー所持率 小学生61.1% (昨年比 -0.2%)

1年生78.4% (昨年比 -0.9%)

〔前年度の指摘事項に対する取組状況〕

4月に防犯ブザーの所持方法や動作確認を促すチラシを各家庭に配布した。また、防犯ブザーの使用も含めた防犯教育も各校に取組要請している。

〔総合評価〕

- ◎ 健全育成のための環境づくり（青少年をとりまく環境の整備）については、1事業の評価を実施し、総合評価は「期待どおり」、今後の方向性は「継続」

とした。

- 防止ブザーの所持率は横ばい状態あるが、所持を促すためにも本事業の果たす役割は大きいと考える。申請率は低いが、小学1年生の所持率向上に向けて、正しい携帯の仕方や点検の啓発と共に、引き続き本事業の周知に努める。

〔評価委員会の意見〕

- 防犯ブザーの所持は強制ではないが、児童生徒や保護者の防犯意識向上のために購入費の補助だけでなく、啓発にも力を注いでいただきたい。

(6) 健全育成のための環境づくり（青少年活動の推進）

〔基本方針〕

防災意識が高まる中、被災時には地域の救援活動の核となるであろう中学生に対し、実践的な防災訓練を実施するとともに、家庭・学校・地域などで防災に関する啓発や指導のできる人材を育成する。

〔令和2年度の主な取組状況〕

- 中学校防災訓練については、災害への危機意識を高める授業の一環として、中学3年生全員を対象として、コロナ禍で一部縮小したが、那賀消防組合、市消防団等の協力を得て実施した。

岩出中学校：247名 岩出第二中学校：221名。

- 防災ジュニアリーダー育成事業についても、コロナ禍で開催時期を後ろ倒しにし、規模縮小で1日開催としたが、那賀消防組合消防本部及び中消防署の協力を得て実施し、防災の啓発・指導・実践活動ができるジュニアリーダーの育成を行った。

防災ジュニアリーダー 12名

〔前年度の指摘事項に対する取組状況〕

中学校防災訓練と防災ジュニアリーダー育成講座は、コロナの影響により実施が危ぶまれたが、事業の重要性から関係機関の協力を得て、開催方法を工夫して実施することができた。

〔総合評価〕

- ◎ 健全育成のための環境づくり（青少年活動の推進）については、1事業の評価を実施し、総合評価は「期待どおり」、今後の方向性は「継続」とした。
- 中学校防災訓練については、災害発生時には中学生の果たす役割が大きい

事から、応急処置、心肺蘇生法に加えマンホールトイレの利用法と岩出市の実情に合わせた訓練を行い、防災意識の拡大を図った。

- 防災ジュニアリーダーについては、内容の規模縮小と募集人数の縮小となったが、コロナ禍においても継続して実施することができた。

小学校においては、自助を最優先に考え、各校で避難訓練・引き渡し訓練の充実を図っている。

〔評価委員会の意見〕

- 中学校防災訓練や防災ジュニアリーダー育成講座については、コロナ禍においても工夫して実施されている。いつ発生するか分からない災害に備える意識の向上のためにも、引き続き生徒の育成に努められたい。

(7) 健全育成のための環境づくり（青少年の自立と成長の促進）

〔基本方針〕

望ましい勤労観、職業観の育成のために、生徒が直接働く人と接し実際的な知識や技術・技能に触れることを通して、学ぶことの意義や働くことの意義を理解し、生きることの尊さを実感させる。

また、生徒が主体的に進路を選択決定する態度や意志、意欲を培うための教育活動として充実を図る。

〔令和2年度の主な取組状況〕

- 和歌山を元気にする職場体験事業については、新型コロナウイルス感染症の影響により、中止せざるを得なくなった。しかし、座学としてマナー教室の実施やPASカードによる適性診断は行っている。

	R2	(R1)
岩出中学校	中止	(221名 71事業所)
岩出第二中学校	中止	(245名 103事業所)

〔前年度の指摘事項に対する取組状況〕

職場体験については、那賀地方の中学校担当者で情報交換を行っているが、コロナ禍では中止せざるを得なかった。今後の再開時に影響が出ないよう、商工会等との連携を続け、事業所の確保に努める。

〔総合評価〕

- ◎ 健全育成のための環境づくり（青少年の自立と成長の促進）については、1事業の評価を実施し、総合評価は「やや下回る」、今後の方向性は「継続」

とした。

- コロナ禍で3日間の職場体験は実施できなかったが、キャリア教育として座学を実施し、生徒に勤労観及び職業観を身に付けさせることができた。今後は、県教育委員会作成のキャリアパスポートの積極的利用も含めて、更なる充実を図る。

〔評価委員会の意見〕

- 和歌山を元気にする職場体験事業については、コロナ禍においては受入事業所との関係もあり実施が困難であると思うが、代替事業を検討して生徒の職業観の育成や働くことの意義の理解に努められたい。

(1) **学校環境の充実**

〔基本方針〕

学校、家庭、地域が一体となって子供の育ちや学びを支えるため、学校支援、学習支援、校内環境整備など学校支援ボランティアによる取組を推進する。

〔令和2年度の主な取組状況〕

- 学校支援地域ボランティア活動事業については、学校支援ボランティア募集チラシ配布、新たな協力者の募集を行うとともに、各小学校における家庭・地域の方々による授業補助やゲストティーチャーなどの活動を支援した。

〔前年度の指摘事項に対する取組状況〕

学校支援地域ボランティア活動事業については、各学校にコミュニティスクールの設置に向けた地域のコーディネーター、ボランティアの人材確保ができなかったため、令和2年度後半からプロジェクトチームを立ち上げ、令和3年度中に市内全小中学校に設置を目標に進めているところである。

〔総合評価〕

- ◎ 学校環境の充実については、1事業の評価を実施し、総合評価は「期待どおり」で、今後も学校運営協議会との連携や、各小中学校・家庭・地域が一体となった学校支援活動の支援に努める。

〔評価委員会の意見〕

- 学校支援地域ボランティア活動事業については、早期に全学校へ地域のコーディネーターやボランティアの人材確保を行うとともに引き続き、新型コロナウイルス感染症感染防止対策を講じたうえで、学校・地域との連携強化を図られたい。

(2) **健全育成のための環境づくり**

〔基本方針〕

青少年健全育成に関わる各種団体の活動の充実と各組織との連携強化に努め、学校・家庭・地域及び行政がそれぞれの果たす役割を明確にし、青少年を取り巻く様々な問題について取り組み、子供の育つ環境を守るとともに、地域社会を形成している大人に対しても、青少年の健全育成に対する重要性や意識の向上に努める。

〔令和2年度の主な取組状況〕

○ 青少年健全育成事業については、啓発活動、青少年育成市民大会等はコロナ禍のもと中止を余儀なくされたが、育成会、少年メッセージの表彰、標語の募集や校區別懇談会の代替案として「コミュニティスクールと共育コミュニティ」のDVDを作製した。また、「あいさつ運動」、「見守り活動」、「子ども安全パトロール隊」などの活動を通じて、青少年の取り巻く環境の安全確保を図った。

他にも、青少年センターでは、青少年の健全育成及び非行防止として、不良行為の早期発見、早期指導、補導活動、少年相談、立ち直り支援などに努めた。

○ はたちのつどい（成人式）事業については、コロナ禍ではあるが、新成人を励ますとともに、大人となったことの自覚を促すため、本年度はイベントを行わず式典のみと規模を縮小してはたちのつどい（成人式）を開催した。

〔前年度の指摘事項に対する取組状況〕

青少年の健全育成を図るため、様々な分野から働きかけを行い、総合的に効果が上がるよう取り組んだ。

本部役員については、令和4年度に改選のため、令和3年度中に段階的に若いリーダーの発掘に努める。

〔総合評価〕

◎ 健全育成のための環境づくりについては、2事業の評価を実施し、総合評価は「期待以上」が1事業、「期待どおり」が1事業で、今後の方向性は全て「継続」であり、今後も、学校・警察・青少年センター及び家庭・地域関係団体等が行政と一体となって、青少年が健やかに育つ環境づくりに努める。また、はたちのつどい（成人式）を開催し、大人となったことを

自覚し、自ら生き抜こうとする青年を祝い励ます。

〔評価委員会の意見〕

- 青少年健全育成事業については、コロナ禍ではあるが、見守り活動や啓発活動など引き続きできることから積極的に進められたい。

(3) **生涯学習の充実**

〔基本方針〕

市民一人ひとり生きがいを持って、人生を送ることのできる活力あるまちづくりを進めるため、学習者の主体性を尊重し、「いつでも、どこでも、誰でも学べる」、「共に生き、共に学ぶ」ことができる環境づくりに努める。

〔令和2年度の主な取組状況〕

- 放課後子ども教室推進事業については、子供たちの安心・安全な居場所づくりのため、小学校の空き教室等を利用して、地域の方々の参画を得て、学習活動・文化活動を通して、地域住民との交流活動に取り組んだ。

6小学校で30教室、参加児童延べ人数は891名。

- 生涯学習を考えるつどい事業については、文化祭の前夜祭として、計画していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により延期、根来の子守唄等保存事業と生涯学習を考えるつどい共同での開催を予定していたが、近畿圏での緊急事態宣言発出により出演者の往来が困難のため中止とした。

出演者と交渉し、3月に市の公式YouTubeにて動画公開を行った。

- 公民館事業（ふれあい・成人・家庭教育）については、新型コロナウイルス感染症の影響により中止とする講座もあったが、感染対策を実施することで市民一人ひとりが生涯学習の各過程において、適切に学習できる「場」と「機会」を提供し、あらゆる世代に親しまれる事業を実施した。

成人講座は、6講座、受講者数は延べ580名。

ふれあい学級は、7講座、受講者数は延べ811名。

家庭教育学級は、例年、6月に10か所（保育所（園）、幼稚園、こども園）、で実施としていたが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止とした。

今後、市民の学習ニーズに対応した講座メニューを提供していくにあた

り、講演会講師等の選定においてより良い事業となるよう、また、安心・安全な活動、新型コロナウイルス感染症感染防止対策の実施に努める。

- 公民館教室事業は、学習機会と市民のふれあいの場を提供するため、アンケート調査を実施し、年間を通して市民の学習ニーズのある教室を開催した。

文化教室は、12講座、受講者数はのべ1,335名。

(健康料理、季節のお菓子、男の料理、少年少女コーラスは開催中止)

パソコン教室は、2教室、受講者数はのべ688名。

- 地区公民館運営事業については、文化協会活動など市民の自主的な活動を支援するため、公民館8館の管理運営を実施した。施設の安全や快適性の確保と、管理人の能力向上が図れるよう随時ミーティング等を実施し、指導を行った。

〔前年度の指摘事項に対する取組状況〕

令和2年度実施予定で募集を行った教室については、新型コロナウイルスの感染状況を鑑みて5月開始を延期して8月から実施した。開始にあたり密対策のため、教室のいくつかは実施場所(室や公民館)を変え、子どもクッキングを除く料理教室と少年少女コーラスは安全を考慮し中止した。

令和3年度は、すべての教室が実施できるよう当初からコロナ禍での実施方法を考え、募集人数を減らし募集することとした。

〔総合評価〕

- ◎ 生涯学習の充実については、5事業の評価を実施し、総合評価は、「期待どおり」が4事業、「やや下回る」が1事業で、今後の方向性は5事業全て「継続」であり、今後も市民の自主的な文化活動を支援するとともに、教室や講座等の事業の必要性や有効性等を常に検証しながら事業展開を図っていく必要がある。

〔評価委員会の意見〕

- 公民館事業については、市民ニーズに沿った内容を検討し、新たな教室を取り入れるなど内容の充実を図るとともに、引き続き、新型コロナウイルス感染症感染防止対策に努められたい。

(4) 生涯スポーツの推進

〔基本方針〕

市民一人ひとりがライフステージに応じた生涯スポーツ社会の実現に向け、スポーツを通じての体力づくり・健康づくりに親しむことのできる環境づくりに努める。

〔令和2年度の主な取組状況〕

- スポーツ推進委員会運営事業については、委員による岩出マラソン、ジュニア駅伝等の運営協力及びニュースポーツ教室を開催した。

また、コロナ禍にあって、自分でできる健康づくりの一つとして、岩出健康体操を YouTube にアップロードした。

- スポーツ少年団等助成事業及び体育協会助成事業については、市民の健全な体育及びレクリエーションの振興、青少年の健全育成のため、補助金を交付した。

スポーツ少年団 18団

体育協会 22協会（55団体）

スポーツ少年団の団員数は、目標の加入率 30.0%には達しておらず、関係機関との連携を図り、募集期間の延長などスポーツ離れが進まないよう努める。

また、一日体験会を実施し、多くの児童生徒に各種スポーツに興味を持ってもらう機会の提供を行った。

- 大会等選手派遣補助事業については、スポーツ活動の振興とスポーツ活動団体の育成を図るため、各種スポーツ大会の出場に要する経費の一部を補助した。

全国大会は 2 件、近畿大会は 1 件、県大会は 4 件の計 7 件。

- スポーツ・レクリエーション事業については、市民体力テストやニュースポーツ教室を実施し、65 名が参加した。

- 市マラソン大会事業については、新型コロナウイルス感染症感染防止対策のため、一部種目の中止、エントリー数を制限し実施した。

参加者には、記念タオルなどを配布した。

- 市民運動会事業については、新型コロナウイルス感染症感染防止対策のため中止とした。

- スポーツ施設運営事業及びスポーツ施設整備事業については、安全かつ快適にスポーツ施設を利用していただくため、総合体育館のフリー開放や

必要な点検・整備を実施した。

- スポーツ教室事業については、市民のスポーツ振興を図り、健康で明るいまちづくりを推進する事を目的に実施した。

親子教室は、94名の参加。

ヨガ教室は、20名の参加。

エアロビクスは、16名の参加。

今後、ニュースポーツ等新しい教室の導入について研究を進めていく。

〔前年度の指摘事項に対する取組状況〕

スポーツ推進委員会運営事業については、ニュースポーツ教室を開催することで、スポーツする喜びや楽しみを継続して啓発してきた。

また、近畿大学生物理工学部と近大スポーツフェスティバルを共催し、ニュースポーツへの取組も行った。

生涯スポーツの推進については、市民運動会やマラソン大会を実施しているところであるが、本年度は、市民運動会は中止、岩出マラソンについては、一部種目の中止や、人数制限など各種制限を設けたうえでの実施となった。

競技性の高いスポーツ行事や気軽に参加できるイベントの実施については、他市町村イベントの視察や情報収集を行い、参加者に高い満足感を与えられるものとなるよう、取り組んでいく。

〔総合評価〕

- ◎ 生涯スポーツの推進については、10事業の評価を実施し、総合評価は「期待どおり」が5事業、「やや下回る」が5事業と評価し、今後の方向性は9事業を「継続」とし、1事業を「見直し」とし、今後とも、市民のスポーツニーズに応えるため、施設の老朽化対策を年次計画的に進め、各種スポーツの振興に努める。

〔評価委員会の意見〕

- スポーツ少年団及び体育協会助成事業については、ともに会員数が減少傾向にある中、スポーツ離れに歯止めをかけるため、引き続き体験教室の充実が努められたい。
- スポーツ施設運営事業については、安全かつ快適に利用できるよう点検・

整備の充実を図るよう努められたい。

(5) 文化・芸術活動の活性化

〔基本方針〕

創造性のある文化の薫り高いまちづくりに向けて、拠点となる文化施設の整備・運営の充実を図り、多種多様な芸術・文化に触れる機会を充実させるとともに、文化団体の育成・支援に努める。

〔令和2年度の主な取組状況〕

○ 令和2年度の文化祭は新型コロナウイルス感染症感染防止対策のため中止となった。文化協会による公民館展示を一部のクラブで実施した。

○ 公民館講座事業は、講座を通して想像力を育て友達づくりや交流の場を提供するため、気軽に参加できる講座を企画したが、新型コロナウイルス感染症の影響で中止や少数の参加となった。

夏のこども講座、冬のこども講座 中止。

冬の講座（一般）スマートフォン、アイパット初心者講座 3名

○ 公民館フェア事業については、新型コロナウイルス感染症感染防止のため、展示のみ実施した。

11団体 138名展示 観覧者数 635人

○ 文化協会助成事業については、市民の文化振興、文化交流に資するため、補助金を交付した。

文化協会 37クラブ（745名）

○ 令和3年の「第36回国民文化祭・わかやま2021 第21回全国障害者芸術・文化祭わかやま大会（紀の国わかやま文化祭2021）」の実施に向け、「紀の国わかやま文化祭2021岩出市実行委員会」を立ち上げ、翌年度の開催準備に取り組んだ。

岩出市では分野別交流事業として「現代詩」と「俳句」の祭典を予定しており、令和2年度は開催要項などの制定や令和3年4月1日から作品を全国募集するため、募集チラシの印刷や専門誌への募集広告の掲載、先進地である宮崎市への視察などを行った。

〔前年度の指摘事項に対する取組状況〕

令和2年度の岩出市文化祭は中止となったため、評価委員からの意見に

対する取組は実施できていないが、今後新規申込者の獲得のため小中高大学への募集呼びかけを行っていききたい。

令和3年度の岩出市文化祭は「紀の国わかやま文化祭2021」の地域文化発信事業と障害者交流事業としての位置づけもある。

総合体育館大ホールで実施している作品展示場所で個人の出品作品とは別に、障害者団体による作品展示を実施するため地域福祉課と連携を図ることとしている。

〔総合評価〕

- ◎ 文化・芸術活動の活性化については、4事業の評価を実施し、総合評価は「期待どおり」3事業、「やや下回る」1事業と評価し、今後の方向性は全て「継続」とした。

〔評価委員会の意見〕

- 国民文化祭事業については、根来寺（一乗閣）において「現代詩」と「俳句」が実施されるが、全国からの来場が見込まれるため、市文化祭と同様新型コロナウイルス感染症感染防止対策を十分講じたうえで、盛り上げていただきたい。
- 公民館講座事業については、学習ニーズに対応したメニューを検討し、より良い事業となるよう工夫していくとともに、引き続き新型コロナウイルス感染症感染防止対策に努められたい。

(6) 歴史・伝統文化の振興

〔基本方針〕

郷土文化の保存継承並びにふるさと教育を更に充実させるため、文化遺産や文化的資源の保護・活用を図り、地域文化活動の支援に努める。

〔令和2年度の主な取組状況〕

- 国史跡根来寺境内周辺保全管理事業については、国史跡に指定されている根来寺境内及びその周辺の歴史に培われた文化遺産を守り、後世に伝えていくため、関係機関との協議や検討が必要な事案が生じた時に委員会を開催し、委員の指導助言を参考に適正な保全を図った。

また、根来寺境内の私有地の取り扱いについては、無秩序な開発の防止や良好な景観形成について保全対策ができるように、地元住民の理解と協力の醸成が必要である。

- 文化遺産保存活用事業については、市内の指定文化財への維持、管理、修理等に要する経費への補助を行い、保存・活用を図った。また、市が管理者並びに管理責任者になっている指定文化財の保護・保全を図るため、整備等に係る事業を実施した。

未指定文化財の調査を継続し、必要なデータを収集・整理し、保護資料の作成に努めた。

個人所有者の高齢化で指定文化財の維持管理が困難となってきたため、保存、活用に係る支援が必要となってくる。

また、ねごろ歴史資料館において、根来寺境内等の地域の特色ある埋蔵文化財の総合的な公開活用を実施した。

- 根来の子守唄等保存活用事業については、ふるさとに伝わる文化遺産（民話・伝承・子守唄など）を題材に、唄や語り、創作・新作講談を市民や各種団体との協働により事業を計画したが、コロナ禍のため開催はできなかったが、代替案として予定していた「ふるさと感動物語」の一部を、YouTube 岩出市公式チャンネルで公開した。

「ふるさと感動物語～ふれあいファミリーコンサート～」(中止)

現在、根来の子守唄保存会の会員数は23名である。保存会の趣旨に沿った子守唄の伝承者の養成と披露などの活動を続けていけるように努めた。

〔前年度の指摘事項に対する取組状況〕

文化遺産や文化的資源の保護及び活用を図り、市民への普及・啓発に取り組むため、地域資源や未指定文化財の調査の継続と、必要なデータを収集・整理し、保護資料の作成に努めた。

ねごろ歴史資料館への展示資料の提供を行い、考古資料の普及・活用を図った。

〔総合評価〕

- ◎ 歴史・伝統文化の振興については、3事業の評価を実施し、総合評価は、「期待どおり」が3事業で、今後の方向性は「継続」とした。
- 根来の子守唄保存事業については、これまでの実践を活かしながら伝統文

化の保存・継承に努めていく。

〔評価委員会の意見〕

- 文化遺産保存活用事業については、文化遺産の状況の確認を定期的に行うとともに、文化財所有者並びに管理者との連携と適切な対応を図り、文化遺産の普及・啓発に取り組みたい。

(7) **人権尊重の推進**

〔基本方針〕

同和問題はもとより、女性、子ども、高齢者、障害者などあらゆる人権問題の解決に向け、市民の人権意識の高揚に努める。

〔令和2年度の主な取組状況〕

- 人権啓発事業については、人権尊重思想の普及・高揚を図り、市民に人権問題に対する正しい認識を広めるため、講演会の開催や小中学生の人権作文集の発行、人権ポスターについては市文化祭の中止により、各地区公民館において人権ポスターの展示などを実施した。保護者学級については1年を通じ、年3回市内各小学校で開設としていたが、全小学校において新型コロナウイルス感染症の影響により保護者、児童の安心・安全を考慮し、実施を見合わせた。

〔前年度の指摘事項に対する取組状況〕

人権教育・啓発の推進は、より多くの方に参加いただけるよう庁内の関係部署や、様々な関係機関と連携を図りながら事業を展開するようとの意見を受け、保護者学級、小・中学生人権作文、人権ポスターをはじめ、岩出市スポーツ少年団指導者研修会と共催して人権講演会を開催し、人権問題に対する正しい認識を広めた。

〔総合評価〕

- ◎ 人権尊重の推進については、1事業の評価を実施し、総合評価は「期待どおり」が1事業で、今後の方向性は「継続」とした。
- 元プロボクサー 坂本 博之氏を講師に迎え、新型コロナウイルス感染症

感染防止対策を実施したうえで、法務省人権啓発講演会を開催した。

今後も多くの方に参加いただけるよう、創意工夫を凝らし人権問題に関する正しい認識を得ることに努める。

〔評価委員会の意見〕

- 人権教育・啓発の推進については、人権問題の重要性を市民へ正しく認識していただけるよう講演会や啓発等を通じたうえで、さまざまな人権問題の解決の一助となるよう努められたい。

【岩出図書館】

(1) 図書館事業の充実（図書館運営事業）

〔基本方針〕

図書紹介、行事案内やサービス内容など様々な情報を発信したり、イベント事業、講演会を開催したりすることにより、市民の図書館に対する理解や関心を深め、図書館利用の促進を図る。

イベント開催、図書館の環境整備には、図書館ボランティアの協力が必要であり、ボランティア活動の活性化を図るため様々な支援を行う。

また、岩出図書館資料収集基準に基づき、公共図書館の役割、利用者各層の要求及び社会の動向を十分配慮して、広く市民の文化、教養、調査、研究、趣味、娯楽等に資するため、図書等を幅広く収集し、地域密着型図書館として、市民の身近にあって、「いつでも、どこでも、誰にでも」図書館サービスが受けられるよう努める。

〔令和2年度の主な取組状況〕

- 令和2年4月から国民の祝休日（木曜日と重なる場合を除く。）の振替休館をなくしたが、新型コロナウイルス感染症の影響で、4月8日から5月31日まで臨時休館となった。利用者からの開館や貸出についての問い合わせが多く、5月の臨時休館中の23日間予約本のための貸出を行った。6月からサービスを縮小しての開館となり、7月からイベント開催も再開した。

また、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を積極的に活用して、図書消毒機の購入、大活字本の購入、電子図書館の開設を行った。

- 図書館利用促進事業については、映画会20回、体験教室9回、講演会1回、その他イベント（展示他）20回実施した。

入館者数は、119,208名

貸出冊数は、306,593点

貸出者数は、75,203名

登録者数は、35,454名

また、安心・安全に図書館を利用してもらえるよう、館内や返却本の消毒、図書消毒機の設置、イベントの定員の削減など、徹底した新型コロナ

ウイルス感染症感染防止対策を実施しながら事業を行った。

- 図書館ボランティア活動支援事業については、図書館ボランティアへの新規加入者が4名あったものの、新型コロナウイルス感染症の影響で、ボランティア登録を見合わせる方もあり、令和2年度末で73名の登録となり、前年度より減少した。

また、高校生ボランティアの受入については、夏休みが短縮となったため、募集を中止した。

- 図書等購入事業については、ほぼ計画通り資料を購入できた。できるだけ利用者の要望に応えながら、資料の充実を図った。

また、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用して、大活字本の充実、電子書籍の導入を行った。

図書

一般図書	7,227冊
児童図書	3,872冊
参考図書	234冊
計	11,333冊

視聴覚資料

DVD	100点
CD	100点
計	200点

新型コロナウイルス対策として

大活字本

一般図書	212冊
児童図書	22冊
計	234冊

電子書籍 484ライセンス(788コンテンツ)

- 広報面では、ウェブサイト、岩出市安心安全メール配信での図書館情報の周知を行った。新聞社、テレビ局、ラジオ局、タウン誌などへのイベントの情報提供については、6月までのイベントの見合わせ、新型コロナウイルス感染症感染防止対策による参加者定員の削減等により積極的な報道発表がで

きなかった。

報道機関等への情報提供件数 15件

〔前年度の指摘事項に対する取組状況〕

新型コロナウイルス感染症の影響で、今後も入館者数や貸出点数等の減少やイベントの中止等が考えられるが、できるだけ利用者サービスを低下させないように、新しい形でのサービス提供を検討してほしいという意見を受け、図書館に来館しなくても、インターネットを通じて電子書籍の貸出・返却ができる岩出市電子図書館「いわでe-Library」を令和2年12月1日に開設した。今後、利用者のニーズを把握しながら、計画的に電子書籍のライセンス購入を行い、さらに広報活動を行い、貸出点数の増加を図る。

〔総合評価〕

- ◎ 図書館運営事業については、3事業の評価を実施し、総合評価は「期待どおり」が1事業、「やや下回る」が2事業で、今後の方向性はすべて「継続」とした。
- 新型コロナウイルス感染症の影響により、入館者数・貸出冊数・貸出者数が激減した。長期総合計画後期計画の目標値はもちろんのこと、2カ月の臨時休館を考慮して立てた令和2年度図書館評価目標値にも達することができなかった。利用者の外出自粛やイベントの定員の削減などの影響も要因と考えられる。
- 図書館利用促進事業については、中止・延期となったイベントもあったが、生活支援課、地域福祉課など他部署が例年開催しているイベントの代替事業として岩出図書館と共催でイベント開催する機会が増え、定員いっぱいとなるイベントが多かった。また、初めて図書館寄席を開催した。
- イベントの中止等により、1年間活動できなかったボランティアグループもあったが、通常とは違うコロナ禍でのボランティア活動の中で、どうすれば図書館ボランティアが安全に活動できるか、どうすれば参加者が多くなるか、試行錯誤しながら取り組んだボランティアグループもあった。
- 令和2年度末で、岩出図書館（分館・分室、電子書籍含む）の蔵書冊数は338,668冊（うち本館の電子書籍を除いた冊数は298,881冊）となった。電子書籍の導入は、図書館に行かなくてもインターネットを通じ

て電子書籍の貸出・返却ができ、新型コロナウイルス感染症感染防止対策となるとともに、近い将来必要となる読書バリアフリー法に基づく、視覚障害者等の読書環境の整備にも繋がった。

令和3年度に岩出図書館の蔵書冊数が目標冊数の30万冊に達する。電子書籍を含めた中長期的な蔵書計画を策定するとともに、資料収集基準の見直しを行う。

〔評価委員会の意見〕

- 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用して、コロナ禍での読書環境の整備を積極的に行っている。今後も、市民が安心・安全に図書館を利用できるよう対策を取り、それを広く周知することによって、利用促進に繋がりたい。

(2) 図書館事業の充実（子ども読書活動推進事業）

〔基本方針〕

学校・家庭・地域がそれぞれの機能を発揮し、子供が自主的に読書活動を行えるよう、学校や図書館などの関係機関、民間団体等と緊密に連携し、相互に協力しながら、子供の発達段階に応じた読書活動を積極的に推進する。

また、図書館及び学校図書館の図書資料や施設・設備を充実し、子供の身近なところに読書のできる環境を整備するとともに、読書の意義や重要性について、市民の理解と関心を深める。

〔令和2年度の主な取組状況〕

- 子供の読書活動に関する様々なイベントや展示の実施、学校等の図書館見学や学校へのブックリストや図書館イベント案内等の配付を行った。

図書館司書派遣事業では、年度初めの約2カ月、市内小中学校が臨時休業となり、夏休みも短縮されたので、人員調整をしながら、児童生徒が登校している日に派遣日を大幅に変更するなど柔軟な対応をし、市内小中学校に各37日学校司書を派遣できた。児童生徒への読み聞かせ、ブックトーク、アニメーションや授業で使用する図書の収集、調べ学習のサポート、ビブリオバトルに関する指導をするなど、読書支援・学習支援を行った。

家族ふれあい読書推進事業では、市内の小中学生のうち配付対象学年の児童生徒にうちどくノートを配付するとともに、うちどくの啓発のため、おすすめの図書のリストから出題する「うちどくクイズ」や一般公募での「うちどくの記録」の展示を実施した。また、小学校低学年から習慣的にうちどくに取り組んでもらえるよう、小学校の就学時健診の際に、図書館職員が各小学校に出向き、保護者への啓発を直接行った。

親子読書支援事業では、1歳8か月児健康診査対象者に図書館への案内状を配付し、来館者には親子での読書（読み聞かせ）を支援するトートバックに入れた絵本のプレゼント、ブックリストの配付を行った。また、読書相談に応じるとともに、図書館利用カード作成やおはなし会等の案内を行った。

〔前年度の指摘事項に対する取組状況〕

来館自粛で減少傾向にある事業をアウトリーチサービスに転換するなど工夫してほしいという意見を受け、マイクロバス等の送迎が密になるなど図書館見学が難しいと思われる学校については、図書館から職員が学校に出向いて出前授業を行い、岩出図書館の紹介を行った。

〔総合評価〕

- ◎ 子ども読書活動推進事業については、1事業の評価を実施し、「やや下回る」で、今後の方向性は「継続」とした。
- 学校の図書館見学・出前授業については、働きかけをしているが、図書館見学・出前授業ともに申込みがない小学校が1校ある。利用してもらえるよう引き続き学校に働きかけを行う。

図書館司書派遣事業では、コロナ禍における学校図書館の運営方針により、学校図書館の利用は貸出・返却のみであったり、学校司書が返却本の消毒作業・配架作業に追われ、学校司書としての児童生徒への直接的な活動が少なくなったりした学校が増えた。もっと学校司書を活用してもらえるよう学校に働きかけをする。

家族ふれあい読書推進事業では、「うちどくクイズ」は、コロナ禍における学校図書館の運営方針により、学校図書館の図書の貸出ができない時期があったり、岩出図書館への来館自粛傾向にあったりしたことで、参加者が少なかったと思われる。どの学校でも今は貸出を行っているので、今後は、学校でこまめにPRをし、参加者の増加を図る。

親子読書支援事業では、新型コロナウイルス感染症の影響で外出を控える傾向があったことにより、令和2年度対象者の来館率は前年度対象者の来館率に比べ減少している。来館してくれた対象者には、図書館サービスの周知や読書案内、利用カードの作成を行うことができた。

〔評価委員会の意見〕

- 新型コロナウイルス感染症の影響により、特に子供の来館自粛傾向が強いので、学校・保育所・子育て関係機関等と連携して安心・安全な図書館であることや電子図書館についての周知を行うとともに、魅力のある資料収集やイベントを実施し、子供の読書活動の推進に努められたい。

【民俗資料館】

(1) 文化・芸術活動の活性化（民俗資料館の整備・充実）

〔基本方針〕

文化関係団体の育成を図るとともに、活動拠点となる文化施設の整備・運営の充実に努める。

創造性のある文化の薫り高いまちづくりに向けて、図書館や民俗資料館とともに、埋蔵文化財展示施設や旧和歌山県議会議事堂と一体となった文化・観光拠点施設など、それぞれの基本的な役割と機能を十分踏まえた上で、時代や市民のニーズに対応すべく地域文化を育成する活動の支援に努める。

〔令和2年度の主な取組状況〕

- 民俗資料館展観事業では、収集資料品展、根来寺関連宝物展、秋季企画展、所蔵品展を開催し、岩出市文化協会作品展示については新型コロナウイルス感染症感染防止のためにすべての展示を中止した。

収集資料品展は民俗資料館資料収集事業で購入した根来漆器を常設展示するもので、9月と3月に展示品の入替えを行い、根来塗について理解を深めていただいた。

根来寺関連宝物展は「中世根来寺と和泉国 - 宗教活動を中心として - 」をテーマにした展示を行い、大阪府南部の旧和泉国の地域における根来寺の宗教活動について理解を深めていただくために開催したが7日間で新型コロナウイルス感染症感染防止のために民俗資料館が臨時休館し、それ以後の展示を中止した。

秋季企画展の「根来寺・根来衆 - そのあゆみと実像 - 」では、根来寺の僧兵を核とする根来衆の誕生から滅亡までの歴史とその後の末裔たちの動向を中心に紹介した。そして、寄贈品で実施した所蔵品展の「昔のくらしと道具 - くらしのうつりかわり - 」では、小学校3年生が社会科で「昔のくらし、昔の遊び」をテーマにした学習を行うのにあわせて実施した。

収集資料品展入館者数	32,446名
根来寺関連宝物展入館者数	2,026名
秋季企画展入館者数	9,673名
秋季企画展講演会参加者数	93名
所蔵品展入館者数	3,296名

〔前年度の指摘事項に対する取組状況〕

春の根来寺関連宝物展や秋季企画展では関心・注目度の高い内容に留意しながらテーマを設定してほしいという意見をいただき、根来寺関連宝物展では根来寺と大阪府南部の旧和泉国の地域との関係を、秋季企画展では根来寺の僧兵を核とする根来衆をテーマに設定した。

〔総合評価〕

- ◎ 民俗資料館の整備・充実については、1事業の評価を実施し、総合評価は、「期待どおり」、今後の方向性は「継続」とした。
- 新型コロナウイルス感染症の影響を受けて岩出市文化協会作品展示のようにすべて中止にしたもの、収集資料品展や根来寺関連宝物展のように民俗資料館の臨時休館に伴い展示を途中で中止せざるを得ない展示もあったが、それ以外の展示は予定どおり実施できた。また、秋季企画展講演会については新型コロナウイルス感染症感染防止のために1回あたりの募集定員を減らしての実施ではあったが前年度の1回から3回に増やして実施できた。

〔評価委員会の意見〕

- 民俗資料館も岩出図書館など他の社会教育施設と同様にコロナ禍で集客に苦勞していることと思う。民俗資料館は、岩出市を訪れる多くの方が立ち寄る根来寺境内にある。展覧事業の実施にあたっては、引き続き根来寺や郷土岩出の歴史・文化について多角的な視点からテーマを設定し、併せて広報活動の充実を努められたい。

(2) 歴史・伝統文化の振興（歴史的文化資源の活用）

〔基本方針〕

文化遺産や文化的資源の保護及び活用を図るとともに、伝統芸能の伝承を促進し、文化・芸術の振興を図る。

〔令和2年度の主な取組状況〕

- 民俗資料館歴史学習・講座事業は、歴史講座、子ども歴史学習会を実施した。

歴史講座は「岩出市内の歴史の道 - 江戸時代を中心として - 」と「徳川吉

宗と巖出御殿」をテーマに2回開催し、郷土岩出の歴史について理解を深めていただいた。

子ども歴史学習会は、夏季に小学4～6年生を対象として古墳に並べて置かれた埴輪を自らつくる「埴輪づくり(1回)」、夏の風物詩のうちわをつくる「うちわづくり(1回)」、木をつつく鳥をモチーフにした「動く鳥のおもちづくり(1回)」、計3回の夏の子ども歴史学習会を開催し、冬季に小学3～6年生を対象として「羽子板絵付けほか」をテーマに設定して1回の冬の子供歴史学習会を開催し参加者には好評であった。

歴史講座	第1回参加者数	31名
	第2回参加者数	33名
夏の子供歴史学習会	第1回参加者数	19名
	第2回参加者数	19名
	第3回参加者数	19名
冬の子供歴史学習会	第1回参加者数	21名

〔前年度の指摘事項に対する取組状況〕

同じテーマでの講座・学習会を2回以上実施することを検討してほしいという意見をいただき、歴史学習・講座事業では実施できなかったが、展覧事業の秋季企画展講演会で同じテーマで2回の講演会を実施した。

〔総合評価〕

- ◎ 歴史的文化資源の活用については、1事業の評価を実施し、総合評価は「期待どおり」、今後の方向性は「継続」とした。
- 新型コロナウイルス感染症感染防止のために募集定員を減らして実施した。その関係で目標値を低くした結果、歴史講座と冬の子供歴史学習会は目標値を上回り、夏の子供歴史学習会も当日の欠席者がなければ目標値と同数となった。

〔評価委員会の意見〕

- 歴史講座の実施にあたっては、市民等の参加者の方からの要望が多い郷土岩出や根来寺をテーマにしたものを実施している。今後もこのコンセプトを大切にして講座を進めてほしい。

教育委員会の点検・評価シート(令和2年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 心豊かな人が育つまち			
	【基本施策】 学校環境の充実	【重点施策】 教育環境の充実			
評価対象期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日	担当課	教育総務課		
事業名	いわでアスリートクラブ事業				
事業の目的	陸上競技を通じて、児童の心身の健全育成を図る。				
事業概要	毎週土曜日の午前中に、中央小学校又は大宮緑地総合運動公園を使用して、岩出市内の小学生(3年生以上)を対象に、陸上競技活動を実施する。				
目標 (評価指標)	登録児童の 活動参加率	50% 48%	長計後期【令和2年度】 地方創生【令和元年度】		
達成状況	<ul style="list-style-type: none"> ・実施期間: 令和2年9月5日～令和3年3月6日 ・実施回数: 21回 ・実施場所: 中央小学校又は大宮緑地総合運動公園 ・登録者数: 259名 (前年度 313名) <ul style="list-style-type: none"> 3年生 77名 (前年度 107名) 4年生 68名 (前年度 76名) 5年生 53名 (前年度 93名) 6年生 61名 (前年度 37名) ・のべ参加者数: 2,973名 (前年度 4,485名) ・出席率: 54.7% (前年度 51.5%) ・指導者登録者数: 37名 (前年度 34名) ・新型コロナウイルス感染防止の観点から、クラブとしての県大会への参加は中止 <p>(令和元年度実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県大会成績: <ul style="list-style-type: none"> 6/30 全国小学陸上競技交流大会県予選会に、46名出場し、 9人が8位以内に入賞した。(会場: 紀三井寺陸上競技場) 9/8 県小学生秋季陸上選手権大会に、37名出場し、 18人が8位以内に入賞した。(会場: 紀三井寺陸上競技場) 				
予算執行	当初予算額	497,000	決算額 443,430		
	補正等	0			
	予算額	497,000			
評価	b	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下			
事業課題等	<p>新型コロナウイルス感染症のため、9月からの実施となり、検温・手指消毒の実施等の感染防止対策をしながら行った。雨天のため3回、警報発令のため1回の合計4回活動は中止となり、年間21回の実施となったが、活動参加率は過去最高の54.7%と3.2%増加した。</p> <p>要因は、コロナ禍においても「運動させたい」と考える保護者や、「友達と運動したい」と思っている児童が多かったためと思われる。</p> <p>指導者の確保は、37名登録者がいるが、季節により参加状態に偏りがあり、指導者不足に悩む日もあった。指導体制を見直し、中心となる指導者を何人か指名し、ローテーションで無理なく参加してもらえる体制を作ったが、協力は得られにくい。</p>				
今後の方向性	継続	「廃止」	「見直し」	「完了」	「継続」

教育委員会の点検・評価シート(令和2年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 心豊かな人が育つまち	
	【基本施策】 学校環境の充実	【重点施策】 教育環境の充実	
評価対象期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日	担当課	教育総務課
事業名	適応指導教室事業		
事業の目的	心理的要因等により学校生活に適応できず登校できない児童及び生徒の在籍校への復帰を目的とする。		
事業概要	適応指導教室に指導員を置き、毎週月曜日から金曜日(国民の祝日等は除く)に、不登校児童・生徒に対する教育相談、在籍校への復帰や自立を図るために指導及び援助、学校等関係機関との連携を図る。		
目標 (評価指標)	なし	理由	児童生徒の状況に応じて、適宜実施しているため。
達成状況	<p>【通級状況】()は前年度の数 入室児童生徒数: 小学生4名(3名)、中学生10名(19名) 上記以外の体験小学生2名(1名)、体験中学生6名(4名)</p> <p>入室者出席延べ日数: 小学生199日(15日)、中学生728日(708日) 体験入学者出席延べ日数: 小学生2日(1日)、中学生25日(33日)</p> <p>【相談状況】()は前年度件数 来所相談: 2件(2件) 電話相談: 7件(3件) 学校との連携: 学校への訪問 68件(79件) 学校からの訪問 120件(135件) 学校との連絡: 学校への電話 170件(177件) 学校からの電話 156件(154件) 家庭との連絡: 家庭への電話 4件(1件) 家庭からの電話 90件(78件)</p> <p>【指導者等】 指導員 2名 指導補助員 2名 不登校支援員 3名 スクールカウンセラー 1名</p>		
予算執行	当初予算額	4,970,000	決算額 4,823,269
	補正等	0	
	予算額	4,970,000	
評価	b	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下	
事業課題等	<p>昨年と比べ入室者は小学生は同程度であったが、中学生の入室者は減少している。一方で入室者出席延日数は昨年度からさらに197日増加し、児童生徒の学校以外の学習の場となってきている。</p> <p>入室者の中でも、適応指導教室にもほとんど出席できない児童生徒がいるため、通級しやすい環境づくりや在籍校と連携を図り家庭訪問等連絡を密にし、出席できるような働きかけが必要である。</p> <p>また、両中学校にも別室登校できる環境づくりが必要であり、今後、学校を支援していく。</p>		
今後の方向性	継続	「廃止」 「見直し」 「完了」 「継続」	

教育委員会の点検・評価シート(令和2年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 心豊かな人が育つまち	
	【基本施策】 学校環境の充実	【重点施策】 教育環境の充実	
評価対象期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日	担当課	教育総務課
事業名	特別支援教育就学奨励費扶助事業（小・中学校）		
事業の目的	特別支援学級に在籍する児童・生徒の保護者に対し、特別支援教育就学奨励費を国の基準により支給し、特別支援教育の振興を図る。		
事業概要	学校給食費、修学旅行費、校外活動費、学用品費、新入学児童・生徒用品費、通学用品費に対する扶助費である。		
目標 (評価指標)	なし	理由	特別支援学級在籍児童・生徒数は年度により差があり、目標設定は制度の性質上適当でないため。
達成状況	<p>○岩出小学校 認定者 17名 (16名)</p> <p>○山崎小学校 認定者 26名 (22名)</p> <p>○山崎北小学校 認定者 18名 (12名)</p> <p>○根来小学校 認定者 17名 (15名)</p> <p>○上岩出小学校 認定者 6名 (9名)</p> <p>○中央小学校 認定者 13名 (10名)</p> <p>○市外小学校 認定者 0名 (0名) ()は前年度数値</p> <hr/> <p>小学校合計認定者数 97名 (84名)</p> <p>小学校合計支給額 3,457,733円 (2,637,869円)</p> <p>○岩出中学校 認定者 8名 (5名)</p> <p>○岩出第二中学校 認定者 15名 (13名)</p> <p>○市外中学校 認定者 0名 (1名)</p> <hr/> <p>中学校合計認定者数 23名 (19名)</p> <p>中学校合計支給額 1,086,824円 (927,631円)</p> <p>扶助費支給額合計 4,544,557円 (3,565,500円)</p>		
予算執行	当初予算額	5,325,000	決算額 4,544,557
	補正等	0	
	予算額	5,325,000	
評価	b	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下	
事業課題等	特別支援学級に在籍する児童生徒の保護者の経済的な負担が軽減されているため、本事業の果たす役割は大きく、事業の継続が必要。 経費の約1/2については、国の補助金があるが、その他は市費により支出している。		
今後の方向性	継続	「廃止」 「見直し」 「完了」 「継続」	

教育委員会の点検・評価シート(令和2年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり		【目標施策】 心豊かな人が育つまち																												
	【基本施策】 学校環境の充実		【重点施策】 教育環境の充実																												
評価対象期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日	担当課	教育総務課																												
事業名	要保護・準要保護児童生徒扶助事業 (小・中学校)																														
事業の目的	経済的理由によって就学が困難と認められる児童・生徒に対し、就学の援助を行い、義務教育の円滑な実施を図る。																														
事業概要	学校給食費、修学旅行費、校外活動費、学用品費、新入学児童・生徒学用品費、通学用品費に対する扶助費である。年3回(7月、12月、3月)支給する。 令和3度新入学児童・生徒より新入学児童・生徒学用品費の入学前支給を実施する。																														
目標(評価指標)	なし	理由	就学援助は経済情勢等の社会的要因で上下し、目標設定は制度の性質上適当でないため。																												
達成状況	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;"></td> <td style="text-align: center;">認定者数</td> <td style="text-align: center;">入学前支給者数</td> </tr> <tr> <td>○岩出小学校</td> <td style="text-align: center;">49名 (55名)</td> <td style="text-align: center;">6名</td> </tr> <tr> <td>○山崎小学校</td> <td style="text-align: center;">64名 (60名)</td> <td style="text-align: center;">9名</td> </tr> <tr> <td>○山崎北小学校</td> <td style="text-align: center;">67名 (72名)</td> <td style="text-align: center;">10名</td> </tr> <tr> <td>○根来小学校</td> <td style="text-align: center;">37名 (36名)</td> <td style="text-align: center;">3名</td> </tr> <tr> <td>○上岩出小学校</td> <td style="text-align: center;">60名 (57名)</td> <td style="text-align: center;">5名</td> </tr> <tr> <td>○中央小学校</td> <td style="text-align: center;">50名 (52名)</td> <td style="text-align: center;">11名</td> </tr> <tr> <td>○市外小学校</td> <td style="text-align: center;">3名 (6名)</td> <td style="text-align: center;">0名</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td style="text-align: center;">330名(338名)</td> <td style="text-align: center;">44名</td> </tr> </table>			認定者数	入学前支給者数	○岩出小学校	49名 (55名)	6名	○山崎小学校	64名 (60名)	9名	○山崎北小学校	67名 (72名)	10名	○根来小学校	37名 (36名)	3名	○上岩出小学校	60名 (57名)	5名	○中央小学校	50名 (52名)	11名	○市外小学校	3名 (6名)	0名	計	330名(338名)	44名	()は前年度数値	
		認定者数	入学前支給者数																												
○岩出小学校	49名 (55名)	6名																													
○山崎小学校	64名 (60名)	9名																													
○山崎北小学校	67名 (72名)	10名																													
○根来小学校	37名 (36名)	3名																													
○上岩出小学校	60名 (57名)	5名																													
○中央小学校	50名 (52名)	11名																													
○市外小学校	3名 (6名)	0名																													
計	330名(338名)	44名																													
<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">小学校合計支給額</td> <td style="text-align: right;">21,433,471円</td> <td style="text-align: right;">(17,601,754円)</td> </tr> <tr> <td>内小学校給食費扶助費</td> <td style="text-align: right;">11,382,545円</td> <td style="text-align: right;">(9,698,980円)</td> </tr> <tr> <td>内入学前支給額</td> <td style="text-align: right;">2,246,640円</td> <td></td> </tr> </table>		小学校合計支給額	21,433,471円	(17,601,754円)	内小学校給食費扶助費	11,382,545円	(9,698,980円)	内入学前支給額	2,246,640円																						
小学校合計支給額	21,433,471円	(17,601,754円)																													
内小学校給食費扶助費	11,382,545円	(9,698,980円)																													
内入学前支給額	2,246,640円																														
<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;"></td> <td style="text-align: center;">認定者数</td> <td style="text-align: center;">入学前支給者数</td> </tr> <tr> <td>○岩出中学校</td> <td style="text-align: center;">113名 (111名)</td> <td style="text-align: center;">21名</td> </tr> <tr> <td>○岩出第二中学校</td> <td style="text-align: center;">101名 (109名)</td> <td style="text-align: center;">22名</td> </tr> <tr> <td>○市外中学校</td> <td style="text-align: center;">4名 (2名)</td> <td style="text-align: center;">4名</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td style="text-align: center;">218名 (222名)</td> <td style="text-align: center;">47名</td> </tr> </table>			認定者数	入学前支給者数	○岩出中学校	113名 (111名)	21名	○岩出第二中学校	101名 (109名)	22名	○市外中学校	4名 (2名)	4名	計	218名 (222名)	47名	()は前年度数値														
	認定者数	入学前支給者数																													
○岩出中学校	113名 (111名)	21名																													
○岩出第二中学校	101名 (109名)	22名																													
○市外中学校	4名 (2名)	4名																													
計	218名 (222名)	47名																													
<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">中学校合計支給額</td> <td style="text-align: right;">19,658,261円</td> <td style="text-align: right;">(18,612,486円)</td> </tr> <tr> <td>内中学校給食費扶助費</td> <td style="text-align: right;">6,263,364円</td> <td style="text-align: right;">(5,515,476円)</td> </tr> <tr> <td>内入学前支給額</td> <td style="text-align: right;">2,820,000円</td> <td></td> </tr> </table>		中学校合計支給額	19,658,261円	(18,612,486円)	内中学校給食費扶助費	6,263,364円	(5,515,476円)	内入学前支給額	2,820,000円																						
中学校合計支給額	19,658,261円	(18,612,486円)																													
内中学校給食費扶助費	6,263,364円	(5,515,476円)																													
内入学前支給額	2,820,000円																														
予算執行	当初予算額	52,734,000	決算額	41,091,732																											
	補正等	-11,300,000																													
	予算額	41,434,000																													
評価	b	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下																													
事業課題等	<p>要保護・準要保護児童生徒の保護者の経済的な負担が軽減されているため、本事業の果たす役割は大きく、事業の継続が必要。</p> <p>要保護の修学旅行費については、国の補助金(1/2)があるが、その他は市費により支出している。</p> <p>修学旅行費について、保護者の経済的負担軽減を考え、事前支給を実施している。給付額を国基準に増額改正を行い、令和2年度より施行。</p>																														
今後の方向性	継続	「廃止」	「見直し」	「完了」	「継続」																										

教育委員会の点検・評価シート(令和2年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり		【目標施策】 心豊かな人が育つまち	
	【基本施策】 学校環境の充実		【重点施策】 教育環境の充実	
評価対象期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日	担当課	教育総務課	
事業名	小学校施設改修事業			
事業の目的	小学校の施設劣化等に伴う補修工事を施工し、施設の安全確保及び耐用年数延長を図る。			
事業概要	児童の安全確保及び教育環境の整備・充実を図るため、校舎等の改修を行う。			
目標 (評価指標)	なし	理由	それぞれの学校に応じた緊急性の高い修繕を優先し対応しているため	
達成状況	<p>岩出小学校普通教室床張替工事 2,640,000円 上岩出小学校普通教室床張替工事 2,649,900円 根来小学校体育館雨漏改修工事 2,299,550円 各小学校電話機増設工事 264,660円 山崎北小学校浚渫工事 49,500円 山崎北小学校屋内運動場排煙窓改修工事 1,210,000円 小学校消防用設備工事 1,113,156円 山崎小学校自動火災報知設備改修工事 90,552円 岩出小学校体育館屋上板金工事 240,460円 計 10,557,778円</p> <p>工事の施工により、施設の耐用年数の延長及び教育環境の整備や児童の安全確保を図ることができた。</p> <p>補正内容 工事内容 中央小学校空調更新工事 予算額 8,858,000円 契約状況 未契約繰越</p>			
予算執行	当初予算額	10,654,000	決算額	10,557,778
	補正等	8,858,000		
	予算額	19,512,000		
評価	b	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下		
事業課題等	今後も、老朽化対策及び維持管理の徹底を図るとともに、教育環境の整備や児童の安全確保のため、実施計画に基づき教育環境の整備を行う。			
今後の方向性	継続	「廃止」 「見直し」 「完了」 「継続」		

教育委員会の点検・評価シート(令和2年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり		【目標施策】 心豊かな人が育つまち													
	【基本施策】 学校環境の充実		【重点施策】 教育環境の充実													
評価対象期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日	担当課	教育総務課													
事業名	中学校施設改修事業															
事業の目的	中学校の施設劣化等に伴う補修工事を施工し、施設の安全確保及び耐用年数延長を図る。															
事業概要	生徒の安全確保及び教育環境の整備・充実を図るため、校舎等の改修を行う。															
目標 (評価指標)	なし	理由	それぞれの学校に応じた緊急性の高い修繕を優先し対応しているため													
達成状況	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 70%;">岩出中学校普通教室床張替工事</td> <td style="text-align: right;">3,127,300円</td> </tr> <tr> <td>各中学校電話機増設工事</td> <td style="text-align: right;">138,820円</td> </tr> <tr> <td>中学校消防用設備工事</td> <td style="text-align: right;">133,100円</td> </tr> <tr> <td>岩出第二中学校消火ポンプフート弁取事</td> <td style="text-align: right;">364,100円</td> </tr> <tr> <td>岩出第二中学校自動火災報知設備工事</td> <td style="text-align: right;">16,016円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">計</td> <td style="text-align: right;">3,779,336円</td> </tr> </table> <p>工事の施工により、施設の耐用年数の延長及び教育環境の整備や生徒の安全確保を図ることができた。</p>				岩出中学校普通教室床張替工事	3,127,300円	各中学校電話機増設工事	138,820円	中学校消防用設備工事	133,100円	岩出第二中学校消火ポンプフート弁取事	364,100円	岩出第二中学校自動火災報知設備工事	16,016円	計	3,779,336円
岩出中学校普通教室床張替工事	3,127,300円															
各中学校電話機増設工事	138,820円															
中学校消防用設備工事	133,100円															
岩出第二中学校消火ポンプフート弁取事	364,100円															
岩出第二中学校自動火災報知設備工事	16,016円															
計	3,779,336円															
予算執行	当初予算額	4,365,000	決算額	3,779,336												
	補正等	-585,000														
	予算額	3,780,000														
評価	b	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下														
事業課題等	今後も、老朽化対策及び維持管理の徹底を図るとともに、教育環境の整備や生徒の安全確保のため、実施計画に基づき教育環境の整備を行なう。															
今後の方向性	継続	「廃止」	「見直し」	「完了」	「継続」											

教育委員会の点検・評価シート(令和2年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 心豊かな人が育つまち																	
	【基本施策】 学校環境の充実	【重点施策】 教育環境の充実																	
評価対象期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日	担当課	教育総務課																
事業名	通学路整備工事																		
事業の目的	通学路の整備により、児童生徒の登下校時の安全を図る。																		
事業概要	各学校より、危険箇所の報告を受け、道路管理者、岩出警察署及び各関係機関と連携を図り、通学路の危険箇所を改修し、児童生徒の安全を確保する。																		
目標 (評価指標)	なし	理由	毎年調査し、通学路危険個所の改修をしているため。																
達成状況	<p>3月 通学路危険箇所調査の学校配布</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">岡田地区通学路整備工事</td> <td style="text-align: right;">671,000円</td> </tr> <tr> <td>山崎地区通学路整備工事</td> <td style="text-align: right;">132,000円</td> </tr> <tr> <td>山地区外通学路整備工事</td> <td style="text-align: right;">919,470円</td> </tr> <tr> <td>安上地区外通学路整備工事</td> <td style="text-align: right;">500,824円</td> </tr> <tr> <td>根来地区通学路整備工事</td> <td style="text-align: right;">562,965円</td> </tr> <tr> <td>中黒地区外通学路整備工事</td> <td style="text-align: right;">989,625円</td> </tr> <tr> <td>新田広芝外通学路整備工事</td> <td style="text-align: right;">193,967円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">計</td> <td style="text-align: right;">3,969,851円</td> </tr> </table> <p>通学路の整備工事施工により、児童・生徒の通学路の安全確保が図ることができた。</p>			岡田地区通学路整備工事	671,000円	山崎地区通学路整備工事	132,000円	山地区外通学路整備工事	919,470円	安上地区外通学路整備工事	500,824円	根来地区通学路整備工事	562,965円	中黒地区外通学路整備工事	989,625円	新田広芝外通学路整備工事	193,967円	計	3,969,851円
岡田地区通学路整備工事	671,000円																		
山崎地区通学路整備工事	132,000円																		
山地区外通学路整備工事	919,470円																		
安上地区外通学路整備工事	500,824円																		
根来地区通学路整備工事	562,965円																		
中黒地区外通学路整備工事	989,625円																		
新田広芝外通学路整備工事	193,967円																		
計	3,969,851円																		
予算執行	当初予算額	4,000,000	決算額 3,969,851																
	補正等	0																	
	予算額	4,000,000																	
評価	b	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下																	
事業課題等	合同点検については、前年度中に危険箇所の提出を依頼し、年度当初に実施し早い時期に改修できるよう取り組む。																		
今後の方向性	継続	「廃止」 「見直し」 「完了」 「継続」																	

教育委員会の点検・評価シート(令和2年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 心豊かな人が育つまち			
	【基本施策】 学校環境の充実	【重点施策】 教育環境の充実			
評価対象期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日	担当課	教育総務課		
事業名	教材・教具整備事業				
事業の目的	教材・教具を整備し、学習に活用することで、児童・生徒の学習意欲の向上、教職員の指導の効率化を図る。				
事業概要	各学校で希望する教材・教具を選定、優先順位を付けたリストを作成させ、そのリストに基づき整備を行う。その際、教育委員会においても改めてリストに挙げた教材・教具を精査し、効率的な整備が出来るよう努める。				
目標 (評価指標)	なし	理由	教材整備指針に基づき必要な教材・教具を整備・更新しているため。		
達成状況	<小学校教材備品> 2,478,025円 <中学校教材備品> 946,915円 <小・中教材合計> 3,424,940円		<小学校理振備品> 101,640円 <中学校理振備品> 345,840円 <小・中理振合計> 447,480円		
	図書蔵書数(3/31現在) 岩小 11,782冊 山小 17,058冊 山北小 17,669冊 根小 12,662冊 上小 15,963冊 中央小 14,748冊 岩中 22,503冊 二中 23,771冊 計 136,156冊		図書標準冊数 岩小 17学級 9,960冊 山小 27学級 12,160冊 山北小 25学級 11,760冊 根小 19学級 10,560冊 上小 15学級 9,160冊 中央小 18学級 10,360冊 岩中 24学級 15,520冊 二中 23学級 15,200冊 計 168学級 94,680冊		
予算執行	当初予算額	9,658,000	決算額 9,050,389		
	補正等	0			
	予算額	9,658,000			
評価	b	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下			
事業課題等	小・中学校とも教材・教具の充実・更新を図ることができ、児童・生徒の学習意欲向上及び教職員の指導効率化に寄与した。 今後も、学習指導要領の改訂だけでなく、教科書等も変化していく中で、時代に即した教材・教具の整備に努め、学習に不可欠な教材・教具については、学校のニーズを適切に判断して整備を行っていく。また、故障した備品については、必要に応じて新規購入するだけでなく、故障状況をみて、修繕可能な場合、修繕費で対応していく。 ICT機器の導入については、岩出市教育情報化推進計画に基づき計画的に導入をしていく。新学習指導要領の実施に伴い、ICT教材購入への対応が必要となってくる。				
今後の方向性	継続	「廃止」	「見直し」	「完了」	「継続」

教育委員会の点検・評価シート(令和2年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり		【目標施策】 心豊かな人が育つまち	
	【基本施策】 学校環境の充実		【重点施策】 教育環境の充実	
評価対象期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日		担当課	教育総務課
事業名	紀の国緑育推進事業			
事業の目的	児童が自然と触れ合う機会を創り、環境学習の効果を高めたい。			
事業概要	県が実施する、紀の国森づくり税を財源とした補助事業の助成金を利用する。助成を受けるために、紀の国緑育推進事業補助金交付要綱及びその取扱要領に基づき事業計画書等を作成。それに基づき、学校教育の一環として森林を利用した体験学習を行う。			
目標 (評価指標)	小学校実施率 100%	100%	長計後期【令和2年度】 地方創生【令和元年度】	
達成状況	<p>間伐体験実施日(参加者数) 実施場所:紀美野町(和海紀森林組合)</p> <p>上岩出小学校 11/19 (73名)</p> <p>中央小学校 12/18 (83名)</p> <p style="text-align: center;">合計 156人</p> <p>森林学習実施日</p> <p>岩出小学校 10/19、20 (63名)</p> <p>山崎小学校 11/25 (117名)</p> <p>山崎北小学校 11/20 (104名)</p> <p>根来小学校 11/18 (151名)</p> <p>上岩出小学校 10/8 (72名)</p> <p>中央小学校 11/20 (78名)</p> <p style="text-align: center;">合計 585名</p> <p>体験学習実施日</p> <p>岩出小学校 10/23 (63名)</p> <p>山崎小学校 12/10 (117名)</p> <p>山崎北小学校 11/24、12/15 (104名)</p> <p>根来小学校 11/30 (151名)</p> <p>上岩出小学校 11/19 (73名)</p> <p>中央小学校 12/18 (83名)</p> <p style="text-align: center;">合計 591名</p>			
予算執行	当初予算額	5,530,000	決算額	2,158,578
	補正等	-3,370,000		
	予算額	2,160,000		
評価	b	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下		
事業課題等	<p>自然と触れ合う機会が減少している現代の子どもたちにとって、本事業は貴重な体験ができる事業であり、環境教育としての役割を果たしている。</p> <p>例年の体験先が新型コロナウイルス感染症の影響で受入をしなかったため、2校は体験場所を変えて間伐体験を行うことができたが、他の4校は受入人数の問題で事前学習と木工体験のみを学校で行った。</p> <p>今後も、充実した体験・事後学習を行い、子どもたちの自然愛護、環境保護等に関する学習を深めたい。</p>			
今後の方向性	継続	「廃止」 「見直し」 「完了」 「継続」		

教育委員会の点検・評価シート(令和2年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり		【目標施策】 心豊かな人が育つまち	
	【基本施策】 学校環境の充実		【重点施策】 教育環境の充実	
評価対象期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日	担当課	教育総務課	
事業名	外国青年招致事業			
事業の目的	小中学校の英語の授業において、外国青年の補助により英語を多用した授業を実践することにより、外国語教育の充実及び推進を図る。			
事業概要	外国青年を招致して、ネイティブな授業を実施する。 岩出中学校、岩出第二中学校に2週間ごとに英語授業の助手として活用する。 各小学校では、1週間ごとに外国語活動授業の助手として活用する。 (中学校1名、小学校1名)			
目標 (評価指標)	採用人数	3名 2名	長計後期【令和2年度】 地方創生【令和元年度】	
達成状況	<p>1学期 小学校ALTが、新型コロナウイルス感染症拡大にともない帰国(4月20日付退職) 中学校ALT 岩中34日 二中34日 7/24～ 再任用 (中学校・4年目)</p> <p>2学期 中学校 岩中44日 二中46日 12/14 中学校ALTIについて、5年目(最終年)の就業を希望する意思があることを確認。 1/8 県国際課へ、ALT再任用の配置要望提出</p> <p>3学期 中学校 岩中25日、二中27日</p>			
予算執行	当初予算額	10,546,000	決算額	5,615,231
	補正等	0		
	予算額	10,546,000		
評価	c	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下		
事業課題等	<p>小学校においては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、ALTが帰国することとなった。また、後任の来日予定が延期となり、見通しが立たなかった。そのため、小学校では、新たに導入した大型モニター等のICT機器を活用しながら、授業の充実に努めた。</p> <p>中学校においては経験を活かしながら教職員と協調し、生徒と朗らかに接することができ、授業だけでなく、その他の活動においても英語でのコミュニケーションが図られた。</p> <p>各種イベント等が中止となり、学校以外での市民との交流はできなかったが、今後、状況に合わせながら可能な限り、国際交流の進展が図られるよう努める。</p>			
今後の方向性	継続	「廃止」 「見直し」 「完了」 「継続」		

教育委員会の点検・評価シート(令和2年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 心豊かな人が育つまち	
	【基本施策】 学校環境の充実	【重点施策】 教育環境の充実	
評価対象期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日	担当課	教育総務課
事業名	教育情報化推進事業		
事業の目的	基本的な学習スタンスを大事にしつつ、ICT等の最先端技術を活用した授業改善を図り、新たな学びを創造し、子供たちの確かな学力と生きる力を育む。		
事業概要	岩出市教育情報化推進本部を設置し、指導主事、校長等学校関係者、情報システム関係担当者等が、教育の情報化における課題や必要となる環境を検討する。教育のICT化に向けた環境整備5カ年計画(岩出市教育情報化推進計画(H30～R4))の策定により、計画的に事業を進める。		
目標 (評価指標)	普通教室への大型モニター設置率	令和4年度までに100%	
達成状況	<p>5/19 第1回岩出市教育情報化推進本部</p> <p>6/22 第1回岩出市教育情報化推進委員会 市議会にて学習用端末補正予算成立</p> <p>6/26 第2回岩出市教育情報化推進本部</p> <p>9/1 ICT活用教育アドバイザー派遣事業によるオンライン研修</p> <p>9/29 第2回岩出市教育情報化推進委員会 19名</p> <p>10/29 全小中学校の普通教室に大型モニターの設置完了 (計画前倒しにより、普通教室への大型モニター設置率100%目標達成) 小学校67台 中学校48台</p> <p>11/26 第3回岩出市教育情報化推進委員会</p> <p>12月 ロイロ・ノートスクールオンライン研修 (山崎小・上岩出小・岩出小 計60名)</p> <p>1/15 第4回岩出市教育情報化推進委員会 Dynabook:管理者向け研修 16名</p> <p>1/18 ロイロ・ノートスクール 管理者向け研修(中学校) 10名</p> <p>1/19 ロイロ・ノートスクール 一般職員向け研修(中学校) 65名</p> <p>2/3 東京書籍タブレットドリル 全職員向け研修(中学校) 73名</p> <p>2/19 マイクロソフト:一般職員向け研修 95名</p> <p>3/1 ロイロ・ノートスクール 管理者向け研修(小学校) 17名</p> <p>3/2 ロイロ・ノートスクール 一般職員向け研修(小学校) 154名</p> <p>3/4 マイクロソフト:一般職員向け 88名</p> <p>3/5 第3回岩出市教育情報化推進本部</p> <p>3/10 東京書籍タブレットドリル 全職員向け研修(小学校) 153名</p> <p>3/31 校内無線LAN整備 完了 児童生徒一人一台タブレットPC整備 完了</p> <p>《小学校》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・校内無線LAN環境整備 158教室(体育館を含む) ・児童用端末充電保管庫 99教室 ・児童用端末等 3,390台 <p>《中学校》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・校内無線LAN環境整備 73教室(体育館を含む) ・生徒用端末充電保管庫 41教室 ・生徒用端末等 1,545台 		

予算執行	当初予算額	155,517,879	決算額	397,272,480
	補正等	264,677,000		
	予算額	420,194,879		
評価	a	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下		
事業課題等	<p>国の動向が大きく変わり、補助金を活用した校内LANの整備及び児童生徒一人一台端末の整備が実現した。今後、適正な管理を行うとともに、引き続きICT環境の整備に努める。</p> <p>ICT整備に伴う機器の使い方や効果的な活用について、教員に体験的な研修を実施し、児童生徒の確かな学力に向けた授業におけるICT機器の稼働率の向上と効果的な活用を図っていく必要がある。</p> <p>GIGAスクール構想による一人一台端末の活用に向け、新たに作成した「岩出市学びの充実に向けたICT教育ロードマップ」の周知により明確なビジョンを示し、実態把握、検証に努める。</p>			
今後の方向性	継続	「廃止」 「見直し」 「完了」 「継続」		

教育委員会の点検・評価シート(令和2年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 心豊かな人が育つまち							
	【基本施策】 学校環境の充実	【重点施策】 学力の向上							
評価対象期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日	担当課	教育総務課						
事業名	学力向上実践研究事業								
事業の目的	学力向上先進校(地域)における研修や勤務校での実践研究を行うことで、学力向上に向けた専門性とリーダー性を備えた教員(中核教員)の養成と、身に付けた学力向上に効果的な指導方法を活用した授業実践の普及により、児童生徒の学力向上を図る。								
事業概要	(1)教職員の指導力・資質向上を図るため、学力向上先進校(地域)に教員を派遣し、実地研修を行う。(先進校派遣) (2)学力向上に係る研究発表会等に、教員を派遣する。(研究発表会派遣) (3)派遣教員の活用により、研修成果を市全体に普及・啓発し、児童生徒の学力向上に取り組み、自校の学力向上の推進を図る。								
目標(評価指標)	なし	理由	教職員の指導力・資質向上及び児童生徒の教育内容の充実を目指すため、数値による評価はできないため。						
達成状況	リーディングスキルテスト(RST)実施教員数 <table style="margin-left: 20px; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="padding-right: 10px;">小学校</td><td style="text-align: right;">48名</td></tr> <tr><td style="padding-right: 10px;">中学校</td><td style="text-align: right;">14名</td></tr> <tr><td style="padding-right: 10px;">計</td><td style="text-align: right;">62名</td></tr> </table> (令和元年度実績) 10/10・17・28・31 大阪市立大空小学校訪問 小学校教諭 8名 校内研修での報告資料を市内小中学校にも報告 10/25 令和元年度岩出市ICTを活用した授業力向上研修会(県外研修・中学校) 京都市立下鴨中学校 中学校教諭 6名 11/1 令和元年度岩出市ICTを活用した授業力向上研修会(県外研修・小学校) 大阪市立阿倍野小学校 小学校教諭 6名 11/6 令和元年度岩出市ICTを活用した授業力向上研修会(県外研修・小学校) 大阪市立大和田小学校 小学校教諭 6名 11/15 岐阜県大垣市立北小学校訪問 小学校教諭 2名 校内研修での報告資料を市内小中学校にも報告 2/7 国立教育政策研究所 教育課程研究協議会 指導主事 1名 2/14～15 筑波大学付属小学校訪問 小学校教諭 1名 校内研修での報告資料を市内小中学校にも報告 2/14 福井県教育総合研究所研究発表会 指導主事 1名			小学校	48名	中学校	14名	計	62名
小学校	48名								
中学校	14名								
計	62名								
予算執行	当初予算額	1,236,000	決算額 599,790						
	補正等	0							
	予算額	1,236,000							
評価	c	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下							
事業課題等	新型コロナウイルス感染症の影響により、本事業で小中学校教職員を先進校に派遣し、教職員の指導力向上を図り、学んだことを自校及び市教職員研修会で伝達・還元することが不可能となった。 代替事業として、各小中学校で課題となっている「読解力」を児童生徒に身に付けさせるための効果的な指導の一助として、「読む力」を向上させるために必要な読解のプロセスを体感してもらうため、教員に「リーディングスキルテスト(RST)」を各校に設置しているパソコンでオンライン受験してもらった。 今後も、このテストをできるだけ多くの教員に受験してもらい、児童生徒の読解力向上に努めていく。								
今後の方向性	継続	「廃止」 「見直し」 「完了」 「継続」							

教育委員会の点検・評価シート(令和2年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり		【目標施策】 心豊かな人が育つまち	
	【基本施策】 学校環境の充実		【重点施策】 学校給食の充実	
評価対象期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日		担当課	教育総務課
事業名	学校給食運営事業			
事業の目的	学校給食衛生管理基準に基づき、岩出市学校給食共同調理場の設備の整備や食器等の充実を図る。 学校給食の運営に関する事項を審議して、運営の適正化を図る。 地産地消を推進するために、地元産の食材を学校給食の食材として使用する割合の向上をめざす。			
事業概要	学校給食を円滑に提供するための岩出市学校給食共同調理場の設備や食器等の整備について年次計画を立てて進める。 小中学校の代表者やPTA代表者を委員として構成する岩出市学校給食運営委員会を開催して、学校給食運営の課題や学校給食費の徴収について助言等を得る。 地産地消を推進するために、地元産の食材を学校給食の食材として使用する取組を進める。			
目標 (評価指標)	現年徴収率	100% 100%	長計後期【令和2年度】 地方創生【令和元年度】	
達成状況	<p><設備の整備や食器等の充実></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ステンレス製角型二重食缶 30個 ○横型スプーン箆80個 ○ピーラー1個 ○給食配送車1台 ○保湿・保冷バット+蓋 各60個 ○検収用ステンレス台1個 ○家庭用高压洗浄機1個 <p><学校給食運営委員会></p> <p>6月 第1回岩出市学校給食運営委員会開催中止により書面表決の通知をする。 (議題)</p> <p>令和元年度事業実績報告について 2/16 第2回岩出市学校給食運営委員会開催 委員26名中16名が出席(各学校職員からは1名での出席で依頼) (議題) 学校給食の運営について 令和2年度事業実施状況について 令和2年度学校給食費収納状況について (報告事項) 令和2年度事業の実地状況、地産地消等、学校別残渣量、令和2年度収納状況について説明。 「その他」として、令和2年度リクエスト給食集計結果を報告。</p> <p><徴収率></p> <p>(現年度) 99.70% 前年度比 0.01%増 (過年度) 70.39% 前年度比 1.88%減 支払督促申立 4件 うち地方裁判所への債権の差押1件 (R元年度からの繰越 2件)</p> <p><地産地消></p> <p>岩出市特産品の活用 クレソン12回、ねごろ大唐10回、黒あわび茸2回 地産地消率 60.5% 前年度比 3.6%減 (米100%、野菜40.92%、果物82.29%)</p>			
予算執行	当初予算額	315,102,000	決算額	320,263,750
	補正等	12,821,000		
	予算額	327,923,000		
評価	b	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下		
事業課題等	<p>1食あたり30円値上げした給食費については、値上げに見合う献立内容の充実に努めた。 地産地消の推進はもとより「安心・安全」な学校給食と栄養バランス豊かな給食を提供することで心身の健康と学校生活を豊かにする手助けをしていく。 栄養士による給食時間の巡回や食育指導を行うことにより、自分達は、自然の恩恵の上で成り立ち生活をしていることを理解し、「残食の削減」も含めた環境を守る精神も同時に養う。 給食費の徴収については、学校との連携を強化し、懇談会等保護者と面談する機会を利用して徴収方法の再確認をした業務の取組に努めていく。</p>			
今後の方向性	継続	「廃止」 「見直し」 「完了」 「継続」		

教育委員会の点検・評価シート(令和2年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 心豊かな人が育つまち			
	【基本施策】 学校環境の充実	【重点施策】 家庭・地域との連携			
評価対象期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日	担当課	教育総務課		
事業名	コミュニティスクール事業				
事業の目的	保護者や地域住民などの意向を学校運営に反映させるとともに、保護者や地域住民の学校教育活動への参加・参画を進め、地域に信頼される学校づくりを行う。				
事業概要	岩出市内各学校に学校運営協議会を設置し、学校や地域が抱える様々な課題を解決するため、学校と保護者や地域住民が連携した取組を行い、地域とともにある学校づくりを行う。				
目標 (評価指標)	なし	理由	基本的に学校の教育目標に沿った学校運営協議会の取組であり、現状はバックアップしつつ、研修の実施や調整役としての関わりを目標としているため。		
達成状況	<p>岩出市学校運営協議会委員を任命(4月)</p> <p>岩出小学校 11名、山崎小学校 10名、山崎北小学校 13名、根来小学校 12名 上岩出小学校 11名、中央小学校 13名、岩出中学校 13名、岩出第二中学校 12名 計 95名 (R1年度 97名)</p> <p>学校運営協議会開催日</p> <p>岩出小学校 第1回(10/6)、第2回(2/18) 山崎小学校 第1回(3/9) 山崎北小学校 第1回(10/16)、第2回(11/5)、第3回(3/4) 根来小学校 第1回(8/3)、第2回(11/16)、第3回(2/25) 上岩出小学校 第1回(7/17)、第2回(11/26)、第3回(3/22) 中央小学校 第1回(6/29)、第2回(8/20)、第3回(9/29)、第4回(11/16) 第5回(2/15) 岩出中学校 第1回(2/1) 岩出第二中学校 第1回(7/1)、第2回(11/25)、第3回(3/3)</p> <p>市学校運営協議会連絡調整会議 11/20 根小、上小、中央、二中 11/24 岩小、山小、山北、岩中 「地域全体で子供を育てるために」 ～コミュニティスクールの取組を通して</p> <p>きのくにコミュニティスクール推進座談会 10/2 ・行政の取組「行政間の連携から一歩前へ」「紀の川市」 ・市町村立学校の取組「みなべ町立南部小学校の取組」 ・県立学校の取組「県立翔高等学校の取組」 ・グループ協議</p>				
予算執行	当初予算額	953,000	決算額 515,246		
	補正等	-385,000			
	予算額	568,000			
評価	b	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下			
事業課題等	<p>市内全小中学校8校が、学校運営協議会を設置し、運営協議会委員参加のもと地域と共にある学校づくりがスタートして2年目となる。</p> <p>また、市研修会において元県教育委員会生涯学習課副課長を招聘し、コミュニティスクールの取組の運営上のポイント等について聞くことができ、今後の取組の充実に向けて有意義な研修会となった。</p> <p>今後は、学校支援地域本部事業と連携を図りながら、コロナ禍においても各校の活動が活発化するよう支援していく。</p>				
今後の方向性	継続	「廃止」	「見直し」	「完了」	「継続」

教育委員会の点検・評価シート(令和2年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 心豊かな人が育つまち																																							
	【基本施策】 健全育成のための環境づくり	【重点施策】 青少年をとりまく環境の整備																																							
評価対象期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日	担当課	教育総務課																																						
事業名	児童携帯用防犯ブザー補助事業																																								
事業の目的	防犯ブザー購入費の一部を補助することにより、携帯率を高め、児童を犯罪から保護し、危険を防止する。																																								
事業概要	各校PTAが防犯ブザーを購入する費用に対して、その1/2を補助する。ただし、児童1人につき1回限りとし、限度額400円。(対象小学校1年生)																																								
目標 (評価指標)	小学1年生所持率	80% 80%	長計後期【令和2年度】 地方創生【令和元年度】																																						
達成状況	<p>【小学1年生所持率】</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr><td>平成29年度</td><td>74.3%</td></tr> <tr><td>平成30年度</td><td>74.7%</td></tr> <tr><td>令和元年度</td><td>79.3%</td></tr> <tr><td>令和2年度</td><td>78.4%</td></tr> </table> <p>【申請者数】</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr><td>岩出小学校</td><td>19名</td></tr> <tr><td>山崎小学校</td><td>22名</td></tr> <tr><td>山崎北小学校</td><td>27名</td></tr> <tr><td>根来小学校</td><td>44名</td></tr> <tr><td>上岩出小学校</td><td>36名</td></tr> <tr><td>中央小学校</td><td>26名</td></tr> <tr><td>合計</td><td>174名 (前年度182名)</td></tr> <tr><td>補助金額</td><td>60,900円</td></tr> <tr><td>申請率</td><td>36.5% (前年度38.4%)</td></tr> </table> <p>(参考資料)</p> <p>【他学年所持率】</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr><td>小2</td><td>74.0% (前年度74.7%)</td><td>小3</td><td>65.4% (前年度63.9%)</td></tr> <tr><td>小4</td><td>58.3% (前年度58.1%)</td><td>小5</td><td>52.2% (前年度51.9%)</td></tr> <tr><td>小6</td><td>40.3% (前年度41.1%)</td><td></td><td></td></tr> </table> <p>小学校所持者 1,660名/2,718名 小学校所持率 61.1% (前年度61.3%) 中学校所持者 40名/1,174名 中学校所持率 3.4% (前年度4.4%)</p>			平成29年度	74.3%	平成30年度	74.7%	令和元年度	79.3%	令和2年度	78.4%	岩出小学校	19名	山崎小学校	22名	山崎北小学校	27名	根来小学校	44名	上岩出小学校	36名	中央小学校	26名	合計	174名 (前年度182名)	補助金額	60,900円	申請率	36.5% (前年度38.4%)	小2	74.0% (前年度74.7%)	小3	65.4% (前年度63.9%)	小4	58.3% (前年度58.1%)	小5	52.2% (前年度51.9%)	小6	40.3% (前年度41.1%)		
平成29年度	74.3%																																								
平成30年度	74.7%																																								
令和元年度	79.3%																																								
令和2年度	78.4%																																								
岩出小学校	19名																																								
山崎小学校	22名																																								
山崎北小学校	27名																																								
根来小学校	44名																																								
上岩出小学校	36名																																								
中央小学校	26名																																								
合計	174名 (前年度182名)																																								
補助金額	60,900円																																								
申請率	36.5% (前年度38.4%)																																								
小2	74.0% (前年度74.7%)	小3	65.4% (前年度63.9%)																																						
小4	58.3% (前年度58.1%)	小5	52.2% (前年度51.9%)																																						
小6	40.3% (前年度41.1%)																																								
予算執行	当初予算額	99,000	決算額 60,900																																						
	補正等	0																																							
	予算額	99,000																																							
評価	b	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下																																							
事業課題等	<p>入学前に防犯ブザーを購入し所持している児童も多く、申請率は高くないが、所持していない児童の保護者の経済的な負担が軽減されることにより、防犯ブザー所持率が高まると考えられるため、本事業の果たす役割は大きく、児童の安全確保のためには事業の継続が必要。</p> <p>令和2年度は、小学1年生及び全体の所持率がいずれも若干減少しており、今後も本事業の対象者への周知を徹底していく。</p>																																								
今後の方向性	継続	「廃止」 「見直し」 「完了」 「継続」																																							

教育委員会の点検・評価シート(令和2年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり		【目標施策】 心豊かな人が育つまち	
	【基本施策】 健全育成のための環境づくり		【重点施策】 青少年活動の推進	
評価対象期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日	担当課	教育総務課	
事業名	中学校防災訓練及び防災ジュニアリーダー育成事業			
事業の目的	中学生の危機意識を高めるとともに、災害時の地域防災活動において中心的な役割を担うことを意識づけるために防災訓練を実施する。			
事業概要	防災訓練は、各中学校を会場に3年生全員を対象として実施する。 防災ジュニアリーダー育成事業は、夏休みの2日間、那賀消防組合消防本部及び中消防署を会場に、中学生の希望者を募り実施する。本事業の受講者は、岩出市地域防災訓練にも参加する。			
目標 (評価指標)	対象者 (中学校3年生)	全員参加 全員参加	長計後期【令和2年度】 地方創生【令和元年度】	
達成状況	<p>6/3(水) 那賀消防組合中消防署・消防本部防災センターにて講座内容の打ち合わせ</p> <p>6/16(火) 防災ジュニアリーダー育成講座のポスター作成を各中学校へ依頼</p> <p>防災訓練(対象者)中学3年生</p> <p>7/22(水)岩出第二中学校 対象 247名 場所 屋内運動場等</p> <p>10/5(月)岩出中学校 対象 221名 場所 屋内運動場等</p> <p>9/12(土) 防災ジュニアリーダー育成講座 参加 12名 (岩出中学校 6名 岩出第二中学校 6名) 場所 那賀消防組合</p>			
予算執行	当初予算額	205,000	決算額	132,709
	補正等	0		
	予算額	205,000		
評価	b	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下		
事業課題等	<p>中学校防災訓練については、災害への危機意識を高める授業の一環として、中学3年生全員を対象として、コロナ禍で一部縮小したが、那賀消防組合、市消防団等の協力を得て実施した。</p> <p>防災ジュニアリーダー育成事業についても、コロナ禍で開催時期を後ろ倒しにし、規模縮小・募集人数の削減で1日開催としたが、那賀消防組合消防本部及び中消防署の協力を得て実施し、防災の啓発・指導・実践活動ができるジュニアリーダーの育成を行った。</p>			
今後の方向性	継続	「廃止」 「見直し」 「完了」 「継続」		

教育委員会の点検・評価シート(令和2年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 心豊かな人が育つまち		
	【基本施策】 健全育成のための環境づくり	【重点施策】 青少年の自立と成長の促進		
評価対象期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日	担当課	教育総務課	
事業名	和歌山を元気にする職場体験事業			
事業の目的	職場体験事業を実施することにより、生徒に望ましい勤労観及び職業観を身に付けさせる。			
事業概要	各中学校において、事業所の協力を得て、中学2年生を対象に3日間の職場体験を実施する。			
目標 (評価指標)	なし	理由	参加生徒数や受け入れ事業数、参加率等は目標値として妥当ではないため。	
達成状況	<p>【令和2年度の取組】</p> <p>4/22 紀の川市教委と実施について協議 (新型コロナウイルス感染症感染防止の観点から中止を決定)</p> <p>両中学校において、PASカードによる適正診断の実施 岩出第二中学校において、マナー講座の実施</p> <p>2/19 令和2年度岩出市・紀の川市中学生職場体験学習担当者会開催 (11名出席)</p> <p>【令和元年度の取組】</p> <p>4/15 平成31年度第1回岩出市・紀の川市中学生職場体験学習担当者会開催 11名参加</p> <p>4/23, 5/9 紀の川市教委と合同で、那賀地方の各商工会、JAを訪問し、協力を依頼</p> <p>8/6 保険料見積依頼 各事業所へ依頼や礼状を送付し、合計174事業所を確保。 両中学校において、接遇マナー教室として、講師謝金を予算に反映し、羽山京子さん(日本現代作法会)に依頼、マナー教室を実施した。</p> <p>2/13 令和元年度第2回岩出市・紀の川市中学生職場体験学習担当者会開催</p>			
予算執行	当初予算額	276,000	決算額	176,750
	補正等	-28,000		
	予算額	248,000		
評価	c	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下		
事業課題等	<p>新型コロナウイルス感染症の影響により、那賀地方の中学校担当で情報交換を行ったうえで、中止せざるを得なくなった。しかし、座学としてマナー教室の実施やPASカードによる適性診断は行っている。</p> <p>今後の再開時に影響が出ないよう、商工会等との連携を続け、事業所の確保に努める。</p>			
今後の方向性	継続	「廃止」 「見直し」 「完了」 「継続」		

教育委員会の点検・評価シート(令和2年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり		【目標施策】 生涯学習できるまち					
	【基本施策】 学校環境の充実		【重点施策】 家庭・地域教育との連携					
評価対象期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日	担当課	生涯学習課					
事業名	学校支援地域ボランティア活動事業							
事業の目的	学校・家庭・地域が一体となって子供の育ちや学びを支える取組を推進する							
事業概要	学校支援・学習支援・校内環境整備など学校支援ボランティアが学校と協力し活動							
目標 (評価指標)	登録者人数	120名	長計後期【令和2年度】 地方創生【令和元年度】					
達成状況	<p style="text-align: center;">学校が求める必要な支援を地域のボランティアが学校と協力し活動する。</p> <p style="text-align: center;">ボランティア登録者人数 岩出小学校 22名、山崎北小学校 17名、根来小学校 51名、中央小学校 30名 (山崎小学校、上岩出小学校、岩出中学校、岩出第二中学校は0名) 合計:120名</p> <p style="text-align: center;">地域の方々による学校支援ボランティアの活動により、授業補助等の支援を実施。</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> 【根来小学校】 4月 下校引率ボランティアの計画をしたが中止 5/6月 活動はコロナの影響により中止 7月 七夕集会の準備をしたが中止 9月 家庭科支援でナップザックづくり(6年生) 10月 さつまいも掘り(1年生) 11月 家庭科支援で調理実習(5、6年生) 12月 マラソン大会交通指導の支援 1月 家庭科支援で調理実習(5年生) 2月 家庭科支援で調理実習(6年生) 2/3月 家庭科支援でエプロンづくり(5年生) </td> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> 【岩出小学校】 11月 折り紙遊び、あやとり等 12月 おはなづくり、メッセージカードづくり 1月 折り紙遊び、ミサンガ作り 2月 読み聞かせボランティア支援 折り紙遊び、ミサンガ作り、ぶんぶんごま </td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;"> 【中央小学校】 通年 校内の消毒支援(9月～毎週金曜日) 9月 家庭科支援でミシンの指導補助 11月 町探検引率補助(2年生)、そろばん学習補助 12月 昔遊び(1年生) </td> <td style="vertical-align: top;"> 【山崎北小学校】 11月 アイロン台の張り直し支援 家庭科支援でエプロンづくり(5年生) 12月 家庭科支援でエプロンづくり(5年生) 昔の遊び(3年生) </td> </tr> </table>				【根来小学校】 4月 下校引率ボランティアの計画をしたが中止 5/6月 活動はコロナの影響により中止 7月 七夕集会の準備をしたが中止 9月 家庭科支援でナップザックづくり(6年生) 10月 さつまいも掘り(1年生) 11月 家庭科支援で調理実習(5、6年生) 12月 マラソン大会交通指導の支援 1月 家庭科支援で調理実習(5年生) 2月 家庭科支援で調理実習(6年生) 2/3月 家庭科支援でエプロンづくり(5年生)	【岩出小学校】 11月 折り紙遊び、あやとり等 12月 おはなづくり、メッセージカードづくり 1月 折り紙遊び、ミサンガ作り 2月 読み聞かせボランティア支援 折り紙遊び、ミサンガ作り、ぶんぶんごま	【中央小学校】 通年 校内の消毒支援(9月～毎週金曜日) 9月 家庭科支援でミシンの指導補助 11月 町探検引率補助(2年生)、そろばん学習補助 12月 昔遊び(1年生)	【山崎北小学校】 11月 アイロン台の張り直し支援 家庭科支援でエプロンづくり(5年生) 12月 家庭科支援でエプロンづくり(5年生) 昔の遊び(3年生)
【根来小学校】 4月 下校引率ボランティアの計画をしたが中止 5/6月 活動はコロナの影響により中止 7月 七夕集会の準備をしたが中止 9月 家庭科支援でナップザックづくり(6年生) 10月 さつまいも掘り(1年生) 11月 家庭科支援で調理実習(5、6年生) 12月 マラソン大会交通指導の支援 1月 家庭科支援で調理実習(5年生) 2月 家庭科支援で調理実習(6年生) 2/3月 家庭科支援でエプロンづくり(5年生)	【岩出小学校】 11月 折り紙遊び、あやとり等 12月 おはなづくり、メッセージカードづくり 1月 折り紙遊び、ミサンガ作り 2月 読み聞かせボランティア支援 折り紙遊び、ミサンガ作り、ぶんぶんごま							
【中央小学校】 通年 校内の消毒支援(9月～毎週金曜日) 9月 家庭科支援でミシンの指導補助 11月 町探検引率補助(2年生)、そろばん学習補助 12月 昔遊び(1年生)	【山崎北小学校】 11月 アイロン台の張り直し支援 家庭科支援でエプロンづくり(5年生) 12月 家庭科支援でエプロンづくり(5年生) 昔の遊び(3年生)							
予算執行	当初予算額	402,000	決算額	95,650				
	補正等	0						
	予算額	402,000						
評価	b	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下						
事業課題等	令和3年度中、地域におけるコーディネーター、ボランティアなどの人材の確保。学校を通じて新たな協力者の確保。新型コロナウイルス感染症対策と活動の実施。							
今後の方向性	継続	「廃止」 「見直し」 「完了」 「継続」						

教育委員会の点検・評価シート(令和2年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 心豊かな人が育つまち	
	【基本施策】 健全育成のための環境づくり	【重点施策】 青少年をとりまく環境の整備	
評価対象期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日	担当課	生涯学習課
事業名	青少年健全育成事業		
事業の目的	家庭・学校・地域社会と行政が連携し、安全な環境づくりを目指し、次世代を担う青少年の健全な育成を図る。市の計画に基づいた取組の実施に努め、効果を得る。		
事業概要	青少年の健全育成を図るため、様々な分野から働きかけを行い、総合的に効果が上がるよう取り組む。(活力ある地域活動・家庭教育支援活動・意識啓発のための活動・関係機関との連携、情報収集・子どもを守るための活動)		
目標 (評価指標)	なし	理由	催し・イベントに参加してもらおう各校区別の対象者人数が年度毎に変更し目標設定の数値化が困難であるため
達成状況	<p>【令和2年度 青少年育成市民会議】 地区委員347名、本部委員56名、育成会52名 合計455名</p> <p>○実施した事業</p> <p>5/15 市民会議定期総会中止により書面表決 各委員393名へ送付 8/25、26 市内幼稚園、保育所(園)、小中学校へ幟旗設置の依頼 (18か所) 9/18 青少年育成市民会議表彰式開催 表彰状授与(荊本中央青少年育成会) 賞状授与(少年メッセージ2020岩出市審査会) 優秀賞1名、入賞6名 11/2～ 青少年健全育成標語募集 テーマ「絆」 11/20 応募数 小学生部門 599点 中学生部門 839点 一般部門 29点 合計 1,467点 11/26 標語審査会 本部委員22名参加 全部門の中から最優秀賞1点、各部門から優秀賞、特別賞をそれぞれ1点ずつの合計7点を選出 2/5 標語受賞者表彰 テーマ「絆」 最優秀賞1名、優秀賞3名、特別賞3名 2/15、16 小学校区別懇談会に替えDVD作成 演題 地域全体で子供を育てるために ～共育コミュニティを基盤とした様々な取組を通して～ 講師 岡本 公博 氏 3/1 育成だより全戸配布(約23,700部)</p> <p>○新型コロナウイルス感染症の影響で中止した事業</p> <p>4月 小中学校参観日に合同街頭啓発中止 7月 「青少年の非行・被害防止全国強調月間」講演会中止 7月 夏の子どもを守る運動合同啓発(ミレニア)中止 市内各小中学校へ啓発チラシを配布(約4,500枚) 12月 冬の子どもを守る運動合同啓発(ミレニア)中止 市内各小中学校へ啓発チラシを配布(約4,500枚)</p>		

【令和2年度 地域活動連絡協議会】

達成状況

月	日		事業名	場所	参加者	内容等
4	18	代替	定期総会	●総会に替え書面表決	役員 子ども会新旧代表	R1年度事業報告、決算 R2年度事業計画、予算
		代替	第1回役員会	●R2年度事業計画 書面にて意見収集	役員	R2年度事業の確認
6	13	中止	ドッジボール講習会		役員 子ども会代表 保護者 子ども	講師にドッジボール協会を招き、ルール説明を受け、模擬試合などを実施
			役員会		役員	大会での役割分担
			ジュニア・シニアリーダー会		ジュニア・シニアリーダー	大会での役割分担
		中止	ドッジボール抽選会		子ども会代表	ドッジボール大会の組合せ抽選
7	4	中止	ドッジボール大会			
	30		第1回ジュニア・シニアリーダー会	中央公民館	ジュニア・シニアリーダー	R2年度事業の確認 会長・副会長の選任
8		中止	子ども・リーダー交流会		役員 ジュニアリーダー シニアリーダー 子ども	集団活動を通じて仲間づくりを進め、次代のリーダーを育成する
	24	中止	ドッジボール大会(県)			
10	11	中止	市民運動会		役員 子ども会代表	入場行進
	27		指導者研修会	愛SUNさん工房	役員 子ども会代表	米みそ作り
12	12	代替	子ども・リーダー交流会	桜台地区公民館	役員 ジュニアリーダー シニアリーダー 子ども	フラワーアート教室 クリスマスリース
3	18		第2回役員会	中央公民館	役員	令和3年度定期総会について

予算執行	当初予算額	2,094,000	決算額	1,604,000
	補正等	0		
	予算額	2,094,000		
評価	b	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下		
事業課題等	<p>関係団体や家庭・学校・地域・行政が連携をし、安全な環境づくりを目指す。また、地域や世代を超えた地域活動の推進やリーダーの育成など次代を担う青少年の健全育成に努める。 コロナ禍でも多くの人に活動内容を周知できるイベントや啓発の見直し。</p>			
今後の方向性	継続	「廃止」 「見直し」 「完了」 「継続」		

教育委員会の点検・評価シート(令和2年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり		【目標施策】 心豊かな人が育つまち	
	【基本施策】 健全育成のための環境づくり		【重点施策】 青少年の自立と成長の促進	
評価対象期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日	担当課	生涯学習課	
事業名	はたちのつどい(成人式)事業			
事業の目的	新成人を励ますとともに、社会人としての自覚を促す。			
事業概要	式典、記念イベント			
目標 (評価指標)	参加者人数 —	500名 —	長計後期【令和2年度】 地方創生【令和元年度】	
達成状況	令和2年度 R3. 1. 11(祝) 開催 午前9時受付 式典 午前 10時～ 対象者 (男)383名 (女)339名 (計)722名 出席者 (男)258名 (女)223名 (計)481名 $481/722=66.6\%$		令和元年度 R2. 1. 13(祝) 開催 午前9時30分 受付 第一部 式典 午前 10時～ 第二部 記念イベント 午前 10時40分～ 対象者 (男)361名 (女)359名 (計)720名 出席者 (男)256名 (女)265名 (計)521名 $521/720=72.4\%$	
予算執行	当初予算額	1,711,000	決算額	894,579
	補正等	-800,000		
	予算額	911,000		
評価	a	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下		
事業課題等	新成人に記念に感じてもらえる成人式の開催を目標に、イベント選定の工夫や、新成人をスムーズに受付をし会場へ誘導するため、職員協力を依頼し、リハーサルや協力職員への役割、事前説明を行う。また成人年齢引き下げ(2022年4月)に向け、近隣市町村の動向を注視していく。 新しい生活様式を元に新型コロナウイルス感染症の感染拡大リスクを最小限に抑えながら、来場者が安心できるようなイベントを実現する。			
今後の方向性	継続	「廃止」 「見直し」 「完了」 「継続」		

教育委員会の点検・評価シート(令和2年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり		【目標施策】 生涯学習できるまち		
	【基本施策】 生涯学習の充実		【重点施策】 家庭・地域教育の充実		
評価対象期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日	担当課	生涯学習課		
事業名	放課後子ども教室推進事業				
事業の目的	安心・安全な子供の居場所を設け、地域の方々の参画を得て、勉強や文化活動、地域住民との交流活動を推進する。				
事業概要	学習活動、文化活動、地域住民との交流活動				
目標 (評価指標)	年間実施目標 —	200日 —	長計後期【令和2年度】 地方創生【令和元年度】		
達成状況	<p>【放課後子どもプラン運営委員会】 社会教育委員会議議長、青少年育成市民会議委員長、保護司会会長、民生・児童委員協議会会長、更生保護女性会会長、小学校PTA会長、小学校長代表、教育総務課長で構成。</p> <p>市内6小学校で30教室、延62日放課後子ども教室を実施。</p> <p>1学期は新型コロナウイルス感染症の影響により、学校臨時休業、緊急事態宣言を全国に拡大、参加者の安全を考慮し中止とした。</p> <p>2・3学期より人数制限等の感染症対策を行いながら実施し、延891名の児童が参加した。</p> <p>勉強や文化的な活動(科学工作・英語、茶道・華道・絵手紙など)地域住民との交流活動(昔の遊びやマジック)、伝統文化を継承する活動(根来の子守唄)により、子供たちが地域社会の中で、地域の方々と心豊かに健やかに育まれる活動が推進できた。</p>				
予算執行	当初予算額	3,368,000	決算額	1,205,992	
	補正等	-2,162,000			
	予算額	1,206,000			
評価	b	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下			
事業課題等	<p>空き教室授業科目、開始時間及び、夏休み期間の予定による活動開始日及び日程時間を学校と調整。</p> <p>新規教室の検討及び講師及びサポーター等、教室協力者の調整・確保。</p> <p>新型コロナウイルス感染拡大防止による、募集定員・教室時間数の調整。</p>				
今後の方向性	継続	「廃止」	「見直し」	「完了」	「継続」

教育委員会の点検・評価シート(令和2年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 生涯学習できるまち	
	【基本施策】 生涯学習の充実	【重点施策】 家庭・地域教育の充実	
評価対象期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日	担当課	生涯学習課
事業名	生涯学習を考えるつどい事業		
事業の目的	より豊かに充実した生活を送るための生涯学習機会を提供する		
事業概要	文化祭の前夜祭として生涯学習を考えるつどいを開催		
目標 (評価指標)	参加人数目標 —	400名 —	長計後期【令和2年度】 地方創生【令和元年度】
達成状況	<p>例年文化祭の前夜祭としてコンサートを実施していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により延期とした。</p> <p>再度、根来の子守唄等保存活用事業と共同で実施を計り、298名の参加申込を募れたが、緊急事態宣言発出により中止となる。講演予定だった一部内容を動画で市の公式YouTubeにて公開。</p>		
予算執行	当初予算額	1,122,000	決算額 128,018
	補正等	-800,000	
	予算額	322,000	
評価	c	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下	
事業課題等	<p>世代を超えて支持される内容等の検討(演芸・出演者)、交流の広がりが期待でき、文化・芸術を感じられる内容の検討に取り組む。</p> <p>新型コロナウイルス感染症感染防止対策と活動の実施。</p>		
今後の方向性	継続	「廃止」 「見直し」 「完了」 「継続」	

教育委員会の点検・評価シート(令和2年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 生涯学習できるまち			
	【基本施策】 生涯学習の充実	【重点施策】 公民館事業の充実			
評価対象期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日	担当課	生涯学習課		
事業名	公民館事業(ふれあい・成人・家庭教育)				
事業の目的	60歳以上対象のふれあい学級、20歳以上対象の成人講座、幼稚園・保育園(所)の保護者対象の家庭教育学級を開催し、相互の交流や積極的に地域社会に寄与するための学習活動を行う				
事業概要	ふれあい学級 年11回/5学級、成人講座 年10回、家庭教育学級 年10回				
目標 (評価指標)	①成人講座、家庭教育学級参加者 各1,000名 ②ふれあい学級参加者 2,000名	長計後期【令和2年度】 地方創生【令和元年度】			
達成状況	<p>成人講座 毎月1回あいあいセンターで実施(12月休講)としていたが、緊急事態宣言及び新型コロナウイルス感染症感染防止の観点から4月～8月の講座を中止。 12月は通常講座とし9月～2月の6回実施。 447名参加</p> <p>ふれあい学級 毎月市内5会場で実施(6月休講)としていたが、緊急事態宣言及び新型コロナウイルス感染症感染防止の観点から4月～8月の講座を中止。 9月～3月の7回実施。 811名参加</p> <p>家庭教育学級 例年、6月に市内10会場で実施としていたが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止。</p>				
予算執行	当初予算額	1,411,000	決算額 262,480		
	補正等	-600,000			
	予算額	811,000			
評価	b	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下			
事業課題等	<p>市民の学習ニーズに対応した講座メニュー・講演会講師などの選定において、よりよい事業となるよう、また募集の仕方についても工夫するなど努めていく。</p> <p>安心・安全な活動、新型コロナウイルス感染症感染防止対策の実施。</p>				
今後の方向性	継続	「廃止」	「見直し」	「完了」	「継続」

教育委員会の点検・評価シート(令和2年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 生涯学習できるまち		
	【基本施策】 生涯学習の充実	【重点施策】 公民館事業の充実		
評価対象期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日	担当課	生涯学習課	
事業名	公民館教室事業			
事業の目的	市民のニーズにあった教室を開催し、学習機会の提供と、学ぶことの楽しさと市民のふれあいの場をつくる。高度情報化社会に対応するため、市民のパソコン操作の基礎能力の習得を目的とする。			
事業概要	書道教室、英会話教室、中国語教室、男の料理、お菓子作り教室、陶芸教室、少年少女コーラス等を開催。パソコン基礎教室の開催(マウス操作など基本操作からワード及びエクセルの基礎までの26回コース)			
目標 (評価指標)	申込者人数 —	400名 —	長計後期【令和2年度】 地方創生【令和元年度】	
達成状況	<p>・公民館文化教室:知識や技術を身につけるだけでなく、共に学習する仲間として人と人の結びつきを深めることを目的としている。教室修了者の一部の方は教室生同士でサークルを結成し、学習を継続されている。</p> <p>【令和2年度実施教室】 初歩の書道・書道に親しむ・書道(書苑)・英会話(初級)・初心者のための手話・男の料理・健康料理・季節のお菓子・フラワーアート・陶芸・健康体操・らくらく体操・ヤムナ&ピラティス・ガーデニング(入門)・子どもクッキング・少年少女コーラス 延参加人数 計1,335名 (令和元年度 計3,126名)</p> <p>新型コロナウイルス感染症感染防止対策として男の料理、健康料理、季節のお菓子、少年少女コーラスは中止 開始時期も8月からとなった。 ※実績内訳別紙</p> <p>・パソコン基礎教室:パソコンの基礎的な技術の習得と、共に学習する仲間として人と人の結びつきを深めることを目的としている。多くの方がパソコンの基礎的な技術を取得されるとともに、交流も深められた。</p> <p>【令和2年度実施教室】 パソコン教室A(午前の部)・パソコン教室B(午後の部) 延参加人数 計298名 (令和元年度 計688名) ※実績内訳別紙</p>			
予算執行	当初予算額	3,450,000	決算額	2,273,650
	補正等	-925,000		
	予算額	2,525,000		
評価	b	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下		
事業課題等	<p>指導者の指導できる人数や教室を実施する室の広さでこれまで最大限の人数で募集してきたが、密防止を避けるため人数を絞っての募集をせざるを得ない。毎年どの教室も途中で辞退する人がおり、最後まで参加を継続してもらうことが課題である。</p> <p>新型コロナウイルス感染症の感染状況によっては公民館の貸館は継続できても、主催者として人を集める事業はできないため、開催時期を判断するのが課題である。</p>			
今後の方向性	継続	「廃止」 「見直し」 「完了」 「継続」		

令和2年度 文化教室 実績

教室名	定員	応募数	応募率	延参加人数	開催回数
初歩の書道	30	14	47%	163人	16回
書道に親しむ	30	16	53%	95人	16回
書道(書苑)	25	14	56%	102人	8回
英会話(初級)	30	18	60%	107人	16回
らくらく体操	20	31	155%	131人	16回
季節のお菓子と料理	20	11	55%	中止	
男の料理	20	10	50%	中止	
健康料理	20	23	115%	中止	
ヤムナ&ピラティス	20	35	175%	170人	16回
初心者のための手話	30	22	73%	207人	15回
フラワーアート	20	18	90%	71人	8回
陶芸	15	11	73%	54人	8回
健康体操	20	5	25%	61人	16回
ガーデニング(入門)	20	24	120%	112人	8回
子どもクッキング	20	6	30%	62人	8回
少年少女コーラス	-	1人		中止	
	340人	259人	76%	1,335人	151回

令和2年度 パソコン教室 実績

パソコンA	18人	15人	83%	327人	26回
パソコンB	18人	16人	89%	361人	26回
計	36人	31人	86%	688人	52人

教育委員会の点検・評価シート(令和2年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり		【目標施策】 生涯学習できるまち		
	【基本施策】 生涯学習の充実		【重点施策】 公民館事業の充実		
評価対象期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日		担当課	生涯学習課	
事業名	地区公民館運営事業				
事業の目的	生涯学習を推進するための拠点として機能と施設の整備の充実を図る。				
事業概要	地区公民館の運営・管理及び施設の改修(修繕)				
目標 (評価指標)	なし	理由	それぞれの施設に応じた緊急性の高い修繕を優先し、対応しているため		
達成状況	<p>会計年度任用職員制度への移行(1年雇用) 管理人雇用 11人 4月1日辞令交付 シルバー人材センターへの委託 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し 網戸設置(岩出・根来・山崎・上岩出・紀泉台) 桜台地区公民館照明・空調設備改修工事、テント購入(避難時の密防止対策)を実施。 長寿命化計画策定 岩出・山崎・根来・上岩出・紀泉台・桜台・・・AEDバッテリー交換</p> <p>その他修繕 中央公民館・・・女子トイレ、屋上防水修繕、駐車場区画線、外灯スイッチ 岩出地区公民館・・・漏水修繕、女子トイレノズル修繕、外灯修繕 山崎地区公民館・・・トイレ洗面器修繕 上岩出地区公民館・・・外壁修繕 紀泉台地区公民館・・・男子トイレ修繕 桜台地区公民館・・・図書室空調修繕、駐車場区画線 船山地区公民館・・・トイレ修繕</p>				
予算執行	当初予算額	49,198,000	決算額	87,892,936	
	補正等	41,516,000			
	予算額	90,714,000			
評価	b	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下			
事業課題等	<p>不特定多数の人が利用する施設であり、多くが高齢者であるため、新型コロナウイルス感染症の影響で自主的に自粛するクラブもあり、貸館利用者数は減少した。 不要不急の外出自粛が言われている中で、周囲から孤立していく高齢者の居場所づくりとしての社会教育施設の在り方が課題である。</p> <p>長寿命化計画の策定に伴い、施設の修繕等を長期的に検討していくことで長く地域の活動拠点としての施設運営を図っていく。</p>				
今後の方向性	継続	「廃止」	「見直し」	「完了」	「継続」

教育委員会の点検・評価シート(令和2年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 生涯学習できるまち	
	【基本施策】 生涯スポーツの推進	【重点施策】 スポーツレクリエーションの振興	
評価対象期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日	担当課	生涯学習課
事業名	スポーツ推進委員会運営事業		
事業の目的	市民一人ひとりが生きがいを持って人生を送ることのできる活力ある町づくりの実現に向け、スポーツを通じて健康づくりの生涯学習を推進するため、地域住民との連携の中で、スポーツの企画・立案・実施を行い、生涯スポーツの振興を図る。		
事業概要	地域に根ざしたスポーツやレクリエーションの振興事業の企画・立案・実施並びに普及活動を展開		
目標 (評価指標)	なし	理由	スポーツ・レクリエーション事業の企画・立案・実施や普及活動の展開が目的であるため
達成状況	<p>スポーツ推進委員会の定期開催(5回) ニュースポーツ教室の開催(ファミリーバドミントン、ポッチャ) ニュースポーツ教室開催数及び参加者数 全2回 65名 (アリーナで遊ぶ一部のスペースで実施) 岩出健康体操を市Youtubeに掲載 岩出マラソン・ジュニア駅伝選手サポートに関し、事業実施の協力を得た。</p> <p>事業実施の協力を得ている事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市民運動会における演技・プログラムの企画運営 ・ ジュニア駅伝における選手サポート ・ 岩出マラソン大会の運営協力 ・ スポーツ・レクリエーション活動の企画運営 ・ 成人講座 		
予算執行	当初予算額	1,314,000	決算額 519,630
	補正等	-66,000	
	予算額	1,248,000	
評価	b	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下	
事業課題等	<p>ニュースポーツの普及においては、まだまだ市民への浸透は薄く、ニュースポーツ体験会の参加者数は横ばいになっている。新たな種目の企画・運営、また近畿大学スポーツフェスティバルとの連携により、より多くの市民のスポーツ機会の提供が必要である。</p> <p>市民の「体育・スポーツの振興」、「生涯スポーツの普及」、「スポーツで健康な体力づくり」への意識を高め、スポーツ実施率の向上に取り組むとともに、市の将来像である「活力あふれるまち ふれあいのまち」の実現を目指す。</p>		
今後の方向性	継続	「廃止」 「見直し」 「完了」 「継続」	

教育委員会の点検・評価シート(令和2年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり		【目標施策】 生涯学習できるまち		
	【基本施策】 生涯スポーツの推進		【重点施策】 スポーツレクリエーションの振興		
評価対象期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日	担当課	生涯学習課		
事業名	スポーツ少年団等助成事業				
事業の目的	スポーツ少年団の普及と育成及び活動の活発化を図り、青少年にスポーツを振興し、もって青少年の心身の健全な育成に資する。				
事業概要	市スポーツ少年団各団への助成				
目標 (評価指標)	加入割合 —	30.0% —	長計後期【令和2年度】 地方創生【令和元年度】		
達成状況	<p>少年団数 18団</p> <p>平成28年度 17団 627名 2,244,000円(補助額) 平成29年度 17団 654名 2,244,000円(補助額) 平成30年度 18団 714名 2,244,000円(補助額) 令和元年度 18団 650名 2,244,000円(補助額) 令和2年度 18団 568名① 2,244,000円(補助額)</p> <p>R2年度末児童数 3,007名② スポ少加入割合 18.89%(①÷②)</p> <p>大会参加実績 別紙</p> <p>その他 各団が団員募集を行う際に、総合体育館掲示板に通年で募集チラシを貼付していただくなど、団員確保に向けた手立てとできた。 また、本年度から団員獲得のための新たな方策として、「一日体験会」を実施し、131名の参加が得られた。</p>				
予算執行	当初予算	2,244,000	決算額	2,244,000	
	補正等	0			
	予算額	2,244,000			
評価	c	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下			
事業課題等	<p>目標値には達していないため、未加入少年スポーツの取組や各団体へ団員の増についての方策を探るとともに、スポーツ離れにならないよう、小学校などに団員募集チラシを配置していただくなど、団員数の増加を図る。 昨年好評であった「一日体験会」については、本年度も引き続き実施する。 児童・生徒にいかにスポーツの魅力を発信できるか、また、生涯スポーツの裾野を拡大させられるかということが重要であり、団員数の多少に関わらず、継続検討しなければならない。</p>				
今後の方向性	継続	「廃止」	「見直し」	「完了」	「継続」

<p>達成状況</p>	<p>大会参加実績</p> <p>(全国) 第30回東アジアホープス卓球大会 日本代表選手選考会 第18回全国ホープス選抜卓球大会</p> <p>(近畿) 第29回全国小学生バドミントン選手権大会近畿ブロック予選会</p> <p>(県) 第14回ナガセケンコー旗大会 第14回佐川印刷旗近畿学童秋季大会和歌山県大会 令和2年度第41回和歌山県小学生バレーボール選手権大会(男子) 令和2年度第41回和歌山県小学生バレーボール選手権大会(女子)</p>
-------------	---

教育委員会の点検・評価シート(令和2年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 生涯学習できるまち	
	【基本施策】 生涯スポーツの推進	【重点施策】 スポーツ・レクリエーションの振興	
評価対象期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日	担当課	生涯学習課
事業名	体育協会助成事業		
事業の目的	市民の健全な体育及びレクリエーションの奨励に努め、社会人及び青少年の運動競技の振興とその育成強化を補助する。		
事業概要	体育協会への助成		
目標 (評価指標)	会員者人数 —	2,000名 —	長計後期【令和2年度】 地方創生【令和元年度】
達成状況	<p>体育協会22協会に対して補助を行うことで、各協会の運営について支援することができた。 市民運動会をはじめとする各市体育行事の運営に関し、事業実施の協力を得ることができた。 ただし、今年度は新型コロナウイルス感染症感染防止のため、市の実施するイベントや各協会の大会が中止となった。</p> <p>平成29年度 21協会(56団体) 1,444名 1,963,000円(補助額) 平成30年度 21協会(59団体) 1,531名 1,963,000円(補助額) 令和元年度 21協会(60団体) 1,446名 1,963,000円(補助額) 令和2年度 22協会(55団体) 1,335名 1,963,000円(補助額)</p> <p>事業実施の協力を得ている市行事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市民運動会(ニュースポーツコーナー・体力テスト・アトラクション) ・ 市マラソン大会 ・ クリーン缶トリー運動イン岩出 <p>大会参加実績 (県) 第8回和歌山県リレーシオン3(ゲートボール)大会</p>		
予算執行	当初予算	1,963,000	決算額 1,963,000
	補正等	0	
	予算額	1,963,000	
評価	c	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下	
事業課題等	<p>スポーツ離れに歯止めをかけるべく、新たな団体の協会への加入促進を図っている。積極的に協会加入を促しているところがあれば、一部の協会は高齢化し、新規協会の確保に向けて積極性がないところもあるため、それらの団体に対するフォローが必要である。各協会がチラシ等で新規協会員を募る場合、総合体育館の掲示板利用など、機会の提供に努めなければならない。</p> <p>また、市民運動会においても、引続き、ニュースポーツコーナーで競技の魅力を知ってもらい、新規協会員獲得に繋げなければならない。</p>		
今後の方向性	継続	「廃止」 「見直し」 「完了」 「継続」	

教育委員会の点検・評価シート(令和2年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり		【目標施策】 生涯学習できるまち	
	【基本施策】 生涯スポーツの推進		【重点施策】 スポーツ・レクリエーションの振興	
評価対象期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日	担当課	生涯学習課	
事業名	大会等選手派遣補助事業			
事業の目的	スポーツ活動の振興とスポーツ活動団体の育成を図るため、各種スポーツ大会の出場に要する経費の一部を補助する。団体・個人への旅費補助(特定団体)			
事業概要	全国・近畿・県大会への補助(体育協会、スポーツ少年団)			
目標 (評価指標)	なし	理由	全国大会等に出場する場合の補助であるため目標設定に適さないため	
達成状況	<p>本年度は、全国大会2件、近畿大会1件、県大会4件、計7件の派遣補助を行い、スポーツの振興を図ることができた。</p> <p>(体育協会 1団体 全国0件、近畿0件、県1件) (スポーツ少年団 5団体 全国2件、近畿1件、県3件)</p> <p>平成29年度 5団体 987,410円(補助額) 平成30年度 12団体 1,659,740円(補助額) 令和元年度 13団体 830,220円(補助額) 令和2年度 6団体 346,390円(補助額)</p>			
予算執行	当初予算額	1,702,000	決算額	355,990
	補正等	-1,153,000		
	予算額	549,000		
評価	b	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下		
事業課題等	スポーツ少年団・体育協会の各団体の全国・近畿・県大会への出場回数が把握し難いことや、各大会会場の変更により遠方となった場合に補助額が増大するため、事前に予算を正確に見積もることが困難な場合もある。			
今後の方向性	継続	「廃止」 「見直し」 「完了」 「継続」		

教育委員会の点検・評価シート(令和2年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり		【目標施策】 生涯学習できるまち	
	【基本施策】 生涯スポーツの推進		【重点施策】 スポーツ・レクリエーションの振興	
評価対象期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日	担当課	生涯学習課	
事業名	スポーツ・レクリエーション事業			
事業の目的	多様化する市民のスポーツ・レクリエーションニーズを把握し、市民のスポーツへの関心や参加意欲を向上させ、交流を促進するため、スポーツ大会やスポーツ教室などを開催する。			
事業概要	市民スポーツ大会・教室の開催			
目標 (評価指標)	ニュースポーツ教室参加者数 —	100名 —	長計後期【令和2年度】 地方創生【令和元年度】	
達成状況	<p>各種ニュースポーツ教室を実施するとともに、近畿大学スポーツフェスティバルと共催することで、ニュースポーツを広く周知するとともに、スポーツに親しんでいただくきっかけとできた。</p> <p>近畿大学スポーツフェスティバル(新型コロナウイルス感染症感染防止のため中止)</p> <p>【実施種目】 ニュースポーツ教室(計65名)※アリーナで遊ぼう内 第1回(11月) 参加者数38名 実施種目:ファミリーバドミントン、ポッチャ 第2回(12月) 参加者数27名 実施種目:ファミリーバドミントン、ポッチャ</p>			
予算執行	当初予算額	0	決算額	0
	補正等	0		
	予算額	0		
評価	c	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下		
事業課題等	<p>ニュースポーツの魅力を積極的に発信することで、スポーツすることの楽しみや喜びを広く市民に伝え、スポーツ人口の増加に繋げなければならない。 また、種目選定については、老若男女が楽しめるものを検討することが必要である。</p>			
今後の方向性	継続	「廃止」 「見直し」 「完了」 「継続」		

教育委員会の点検・評価シート(令和2年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり		【目標施策】 生涯学習できるまち																									
	【基本施策】 生涯スポーツの推進		【重点施策】 スポーツ事業の充実																									
評価対象期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日	担当課	生涯学習課																									
事業名	市マラソン大会事業																											
事業の目的	市民及び参加者に、健康・体力づくりをするための生涯スポーツの普及と振興を推進するとともに、マラソン大会を開催することにより、岩出市を広く内外にアピールする。																											
事業概要	一般15km・5km 小学生3km ファミリー2kmに分け、早春の根来寺を走る。																											
目標 (評価指標)	エントリー人数 —	3,000名 —	長計後期【令和2年度】 地方創生【令和元年度】																									
達成状況	<p>新型コロナウイルス感染症の影響で通常開催は難しいが、屋外での事業であり、密を避けるために規模を縮小して、参加者を400名、和歌山県在住の者に制限して開催した。</p> <p>今年度は、エントリー者全員に、和歌山ラーメンを参加賞として配布し、来年以降の参加者確保につなげる。</p> <p>平成28年度 エントリー者数3,234名 参加者数2,731名 平成29年度 エントリー者数2,974名 参加者数2,679名 平成30年度 エントリー者数3,008名 参加者数2,348名(雨天) 令和元年度 エントリー者数2,973名 参加者数 0名 令和2年度 エントリー者数 400名 参加者数 342名</p> <p>エントリー者数推移</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R1</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市内</td> <td>1,346名</td> <td>1,256名</td> <td>1,303名</td> <td>1,466名</td> <td>293名</td> </tr> <tr> <td>市外</td> <td>1,888名</td> <td>1,718名</td> <td>1,705名</td> <td>1,507名</td> <td>107名</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>3,234名</td> <td>2,974名</td> <td>3,008名</td> <td>2,973名</td> <td>400名</td> </tr> </tbody> </table>					H28	H29	H30	R1	R2	市内	1,346名	1,256名	1,303名	1,466名	293名	市外	1,888名	1,718名	1,705名	1,507名	107名	計	3,234名	2,974名	3,008名	2,973名	400名
	H28	H29	H30	R1	R2																							
市内	1,346名	1,256名	1,303名	1,466名	293名																							
市外	1,888名	1,718名	1,705名	1,507名	107名																							
計	3,234名	2,974名	3,008名	2,973名	400名																							
予算執行	当初予算額	4,000,000	決算額	3,789,390																								
	補正等	0																										
	予算額	4,000,000																										
評価	b	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下																										
事業課題等	<p>本年度は、コロナ禍にあって一部種目の中止、また、募集人数を制限して実施したため、目標の達成はできなかったものの、参加者からは好意的な意見が多数あった。新型コロナウイルス感染症収束の見通しが立たない中、次回も例年通り実施できない可能性もあることから、住民サービスの低下とならないよう、代替案を含めた検討が必要である。</p> <p>参加者の安全確保については、あらゆる場面を想定して引き続き行っていく。また、根来歴史の丘との連携を図り、市の観光振興に一層貢献ができるよう努める。</p>																											
今後の方向性	継続	「廃止」 「見直し」 「完了」 「継続」																										

教育委員会の点検・評価シート(令和2年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 生涯学習できるまち													
	【基本施策】 生涯スポーツの推進	【重点施策】 スポーツ事業の充実													
評価対象期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日	担当課	生涯学習課												
事業名	市民運動会事業														
事業の目的	幼児から高齢者までの全ての市民が一同に会し、スポーツ・レクリエーション活動に親しみ、市民相互の親睦とスポーツを通しての健康・体力づくりを行う動機付けを図るとともに、市民の交流を深める。														
事業概要	参加者が「スポーツの日」の一日をスポーツで楽しめるよう、運動会種目及びアトラクションを設定														
目標 (評価指標)	参加人数	10,000名 —	長計後期【令和2年度】 地方創生【令和元年度】												
達成状況	<p>新型コロナウイルス感染症感染防止のため中止となった。</p> <p>参加者数推移</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 40%;">平成26年度 6,914名</td> <td style="width: 60%;">各年度採用新種目 もしかしてだけど、それって割って入れるの？じゃうずに割らなきゃダメよ！きいちゃん・そうへいちゃんに負けるな</td> </tr> <tr> <td>平成27年度 8,931名</td> <td>「バッカーン!!」からの玉入れ、紀の国いわで国体、きいちゃん・そうへいちゃんに負けるな</td> </tr> <tr> <td>平成28年度 8,571名</td> <td>とにかく明るい玉入れ、リオから東京へ 感動をありがとう、力を合わせて～防災を知ろう～</td> </tr> <tr> <td>平成29年度 8,606名</td> <td>スカットと割ってスカットと玉入れスカットと岩出市、倒せボウリングマン</td> </tr> <tr> <td>平成30年度 8,958名</td> <td>玉入れ半端ないって、2019ねんりんピック岩出はペタンク</td> </tr> <tr> <td>令和元年度 6,034名</td> <td>翔平・なおみに負けるな！くす玉割って玉入れ</td> </tr> </table> <p>令和2年度 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止</p> <p>実行委員会開催 6月(書面による決議)</p> <p>参加者増に繋げるための方策として、一般参加者対象の種目について、毎年、見直しを行っている。</p>			平成26年度 6,914名	各年度採用新種目 もしかしてだけど、それって割って入れるの？じゃうずに割らなきゃダメよ！きいちゃん・そうへいちゃんに負けるな	平成27年度 8,931名	「バッカーン!!」からの玉入れ、紀の国いわで国体、きいちゃん・そうへいちゃんに負けるな	平成28年度 8,571名	とにかく明るい玉入れ、リオから東京へ 感動をありがとう、力を合わせて～防災を知ろう～	平成29年度 8,606名	スカットと割ってスカットと玉入れスカットと岩出市、倒せボウリングマン	平成30年度 8,958名	玉入れ半端ないって、2019ねんりんピック岩出はペタンク	令和元年度 6,034名	翔平・なおみに負けるな！くす玉割って玉入れ
平成26年度 6,914名	各年度採用新種目 もしかしてだけど、それって割って入れるの？じゃうずに割らなきゃダメよ！きいちゃん・そうへいちゃんに負けるな														
平成27年度 8,931名	「バッカーン!!」からの玉入れ、紀の国いわで国体、きいちゃん・そうへいちゃんに負けるな														
平成28年度 8,571名	とにかく明るい玉入れ、リオから東京へ 感動をありがとう、力を合わせて～防災を知ろう～														
平成29年度 8,606名	スカットと割ってスカットと玉入れスカットと岩出市、倒せボウリングマン														
平成30年度 8,958名	玉入れ半端ないって、2019ねんりんピック岩出はペタンク														
令和元年度 6,034名	翔平・なおみに負けるな！くす玉割って玉入れ														
予算執行	当初予算額	3,477,000	決算額 50,492												
	補正等	-3,322,000													
	予算額	155,000													
評価	c	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下													
事業課題等	<p>実施内容について、マンネリ化の傾向が見られるので、関係各所から意見を聴取し、魅力ある運動会を実施する。また、スポーツ推進委員会による演技種目・アトラクション・ニュースポーツコーナー等、趣向を凝らした運動会となるよう会議を重ね、より良いものになるよう努める。</p> <p>なお、実行委員会反省会で示された開会式の時間短縮等については、継続的に改善が求められている事柄であるのと同時に、運動会のメイン競技でもある地区対抗リレーの参加者を募るのに大変苦慮している。</p> <p>次回より、雨天時においては入場門等にテントを増設するとともに、雨天時用のプログラムを事前に策定する。</p> <p>また、活性化を図るため、会場を若もの広場に変更することで、根来歴史の丘周辺施設とタイアップを図るのも一つの方法と考える。</p>														
今後の方向性	見直し	「廃止」 「見直し」 「完了」 「継続」													

教育委員会の点検・評価シート(令和2年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり		【目標施策】 生涯学習できるまち																																		
	【基本施策】 生涯スポーツの推進		【重点施策】 スポーツ環境の充実																																		
評価対象期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日	担当課	生涯学習課																																		
事業名	スポーツ施設運営事業																																				
事業の目的	市民に安全かつ快適に施設を利用してもらい、気軽にスポーツ・レクリエーション活動を楽しむとともに、健康づくりや交流を深めるための場を提供する。健康と体力の増進を図るとともに、催し物の充実を図る。																																				
事業概要	市民に安全かつ快適に施設利用してもらうため、日々施設内点検を心がけるとともに、サービス向上に取り組む。卓球・バドミントン等・スポーツで体力づくり・余暇を楽しむ。																																				
目標 (評価指標)	施設利用者人数	380,000名 345,000名	長計後期【令和2年度】 地方創生【令和元年度】																																		
達成状況	<p>フリー開放(アリーナで遊ぼう)については、3回実施。(10月、11月、12月) ニュースポーツ教室を11月と12月に開催して、ファミリーバドミントン、ポッチャを実施。 施設の整備等に関しては、職員の巡回や定期点検により、利用者に安全に施設を利用してもらっている。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: left;">施設利用者数</th> <th style="text-align: center;">(令和2年度)</th> <th style="text-align: center;">(令和元年度)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総合体育館</td> <td style="text-align: right;">37,970名</td> <td style="text-align: right;">57,175名</td> </tr> <tr> <td>市立体育館</td> <td style="text-align: right;">31,742名</td> <td style="text-align: right;">42,327名</td> </tr> <tr> <td>スポーツ広場</td> <td style="text-align: right;">46,869名</td> <td style="text-align: right;">55,674名</td> </tr> <tr> <td>根来テニスコート</td> <td style="text-align: right;">10,671名</td> <td style="text-align: right;">12,405名</td> </tr> <tr> <td>若もの広場ナイトー</td> <td style="text-align: right;">7,845名</td> <td style="text-align: right;">13,208名</td> </tr> <tr> <td>根来テニスコートナイトー</td> <td style="text-align: right;">568名</td> <td style="text-align: right;">1,381名</td> </tr> <tr> <td>大宮緑地総合運動公園</td> <td style="text-align: right;">14,708名</td> <td style="text-align: right;">71,466名</td> </tr> <tr> <td>市民プール</td> <td style="text-align: right;">5,999名</td> <td style="text-align: right;">14,981名</td> </tr> <tr> <td>トレーニングジム</td> <td style="text-align: right;">21,501名</td> <td style="text-align: right;">43,562名</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td style="text-align: right;">177,873名</td> <td style="text-align: right;">312,179名</td> </tr> </tbody> </table>				施設利用者数	(令和2年度)	(令和元年度)	総合体育館	37,970名	57,175名	市立体育館	31,742名	42,327名	スポーツ広場	46,869名	55,674名	根来テニスコート	10,671名	12,405名	若もの広場ナイトー	7,845名	13,208名	根来テニスコートナイトー	568名	1,381名	大宮緑地総合運動公園	14,708名	71,466名	市民プール	5,999名	14,981名	トレーニングジム	21,501名	43,562名	計	177,873名	312,179名
施設利用者数	(令和2年度)	(令和元年度)																																			
総合体育館	37,970名	57,175名																																			
市立体育館	31,742名	42,327名																																			
スポーツ広場	46,869名	55,674名																																			
根来テニスコート	10,671名	12,405名																																			
若もの広場ナイトー	7,845名	13,208名																																			
根来テニスコートナイトー	568名	1,381名																																			
大宮緑地総合運動公園	14,708名	71,466名																																			
市民プール	5,999名	14,981名																																			
トレーニングジム	21,501名	43,562名																																			
計	177,873名	312,179名																																			
予算執行	当初予算額	65,893,000	決算額	62,347,195																																	
	補正等	143,000																																			
	予算額	66,036,000																																			
評価	b	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下																																			
事業課題等	体育館施設に不備があった場合には、点検報告書を精査し、修理等の必要があれば、緊急性を考慮し、突発修繕、補正対応、次年度対応を行う。施設の老朽化による修繕については優先順位により実施し、施設利用者が安全に利用できるよう対応する。																																				
今後の方向性	継続	「廃止」 「見直し」 「完了」 「継続」																																			

教育委員会の点検・評価シート(令和2年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり		【目標施策】 生涯学習できるまち																																											
	【基本施策】 生涯スポーツの推進		【重点施策】 スポーツ環境の充実																																											
評価対象期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日	担当課	生涯学習課																																											
事業名	スポーツ施設整備事業																																													
事業の目的	市民の方々に、安全かつ快適に利用してもらうために、体育施設の整備を充実させる。																																													
事業概要	施設の整備・点検・改修工事等を実施 改修事業のため、目標設定は行わない。																																													
目標 (評価指標)	なし	理由	修繕や工事の類を事業としているため																																											
達成状況	<p>当初予定の工事については、予定通り実施。 突発的な修繕が必要とならないよう、日常的に点検を行っている。</p> <p>工事实績</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>大宮緑地総合運動公園駐車場区画線補修工事</td><td style="text-align: right;">693,000円</td></tr> <tr><td>大宮緑地総合運動公園法面草刈工事</td><td style="text-align: right;">2,463,670円</td></tr> <tr><td>岩出市民プール駐車場車止設置工事</td><td style="text-align: right;">69,300円</td></tr> <tr><td>新池(根来)伐竹工事</td><td style="text-align: right;">1,639,000円</td></tr> <tr><td>総合体育館舞台カーテンレール作業用足場工事</td><td style="text-align: right;">44,000円</td></tr> <tr><td>大宮緑地総合運動公園河川占用看板修繕工事</td><td style="text-align: right;">49,500円</td></tr> <tr><td>大宮緑地公園内漏水修理工事</td><td style="text-align: right;">85,470円</td></tr> <tr><td>市立体育館ドアクローザー取替工事</td><td style="text-align: right;">220,000円</td></tr> <tr><td>根来道の駅バリカー補修工事</td><td style="text-align: right;">47,300円</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">計</td><td style="text-align: right;">5,311,240円</td></tr> </table> <p>修繕実績</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>総合体育館ポンプ修繕</td><td style="text-align: right;">272,734円</td></tr> <tr><td>市立体育館消防設備点検時不良箇所修繕</td><td style="text-align: right;">34,210円</td></tr> <tr><td>総合体育館防火設備検査時不良箇所修繕</td><td style="text-align: right;">37,334円</td></tr> <tr><td>トラクター修繕</td><td style="text-align: right;">93,566円</td></tr> <tr><td>総合体育館受水槽給水管修繕</td><td style="text-align: right;">473,770円</td></tr> <tr><td>若もの広場テニスコート入口照明器具修繕</td><td style="text-align: right;">49,646円</td></tr> <tr><td>市立体育館バレーボール支柱床金具修繕</td><td style="text-align: right;">1,381,600円</td></tr> <tr><td>消防用設備点検時不良箇所修繕</td><td style="text-align: right;">799,656円</td></tr> <tr><td>総合体育館2階照明器具取替修繕</td><td style="text-align: right;">44,528円</td></tr> <tr><td>大宮緑地総合運動公園仮設トイレ修繕</td><td style="text-align: right;">36,960円</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">計</td><td style="text-align: right;">3,224,004円</td></tr> </table>				大宮緑地総合運動公園駐車場区画線補修工事	693,000円	大宮緑地総合運動公園法面草刈工事	2,463,670円	岩出市民プール駐車場車止設置工事	69,300円	新池(根来)伐竹工事	1,639,000円	総合体育館舞台カーテンレール作業用足場工事	44,000円	大宮緑地総合運動公園河川占用看板修繕工事	49,500円	大宮緑地公園内漏水修理工事	85,470円	市立体育館ドアクローザー取替工事	220,000円	根来道の駅バリカー補修工事	47,300円	計	5,311,240円	総合体育館ポンプ修繕	272,734円	市立体育館消防設備点検時不良箇所修繕	34,210円	総合体育館防火設備検査時不良箇所修繕	37,334円	トラクター修繕	93,566円	総合体育館受水槽給水管修繕	473,770円	若もの広場テニスコート入口照明器具修繕	49,646円	市立体育館バレーボール支柱床金具修繕	1,381,600円	消防用設備点検時不良箇所修繕	799,656円	総合体育館2階照明器具取替修繕	44,528円	大宮緑地総合運動公園仮設トイレ修繕	36,960円	計	3,224,004円
大宮緑地総合運動公園駐車場区画線補修工事	693,000円																																													
大宮緑地総合運動公園法面草刈工事	2,463,670円																																													
岩出市民プール駐車場車止設置工事	69,300円																																													
新池(根来)伐竹工事	1,639,000円																																													
総合体育館舞台カーテンレール作業用足場工事	44,000円																																													
大宮緑地総合運動公園河川占用看板修繕工事	49,500円																																													
大宮緑地公園内漏水修理工事	85,470円																																													
市立体育館ドアクローザー取替工事	220,000円																																													
根来道の駅バリカー補修工事	47,300円																																													
計	5,311,240円																																													
総合体育館ポンプ修繕	272,734円																																													
市立体育館消防設備点検時不良箇所修繕	34,210円																																													
総合体育館防火設備検査時不良箇所修繕	37,334円																																													
トラクター修繕	93,566円																																													
総合体育館受水槽給水管修繕	473,770円																																													
若もの広場テニスコート入口照明器具修繕	49,646円																																													
市立体育館バレーボール支柱床金具修繕	1,381,600円																																													
消防用設備点検時不良箇所修繕	799,656円																																													
総合体育館2階照明器具取替修繕	44,528円																																													
大宮緑地総合運動公園仮設トイレ修繕	36,960円																																													
計	3,224,004円																																													
予算執行	当初予算額	8,789,000	決算額	8,535,244																																										
	補正等	0																																												
	予算額	8,789,000																																												
評価	b	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下																																												
事業課題等	施設の老朽化に伴い、修繕箇所が増えてきており、早期の対応が必要。 大規模なものについては、年次的な対応が必要。工事施工にあたっては、内容を工事看板等により周知し、施設利用者や市民に迷惑をかけないようにする。																																													
今後の方向性	継続	「廃止」	「見直し」	「完了」	「継続」																																									

教育委員会の点検・評価シート(令和2年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 生涯学習できるまち			
	【基本施策】 生涯スポーツの推進	【重点施策】 スポーツ環境の充実			
評価対象期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日	担当課	生涯学習課		
事業名	スポーツ教室事業				
事業の目的	スポーツ教室開催により、スポーツの楽しさを伝えるとともに、健康等体力の増進を図るとともに、コミュニティの場を提供する。				
事業概要	健康体力の増進及びふれあいの場の提供				
目標 (評価指標)	親子体操教室 ヨガ教室 エアロビクス教室	100組 60名 80名	長計後期【令和2年度】 地方創生【令和元年度】		
達成状況	<p>ヨガ教室、エアロビクス教室とも、気軽かつ楽しく参加できる取り組みとして、市民の健康増進や交流の場として貢献できた。 親子体操教室は、親と子がコミュニケーションを取りながら運動することができるとともに、3歳児をもつ親たちの交流の場となった。</p> <p>親子体操(定員なし) 水曜日コース:全20回開催 17組36名参加 木曜日コース:全20回開催 29組58名参加 ヨガ教室(定員60名) 全10回開催 20名参加 エアロビクス教室(定員80名) 全10回開催 16名参加</p>				
予算執行	当初予算額	1,642,000	決算額 862,500		
	補正等	-549,000			
	予算額	1,093,000			
評価	c	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下			
事業課題等	<p>本年度はコロナ禍にあり、当初の予定スケジュールでの開催ができず、参加者についても全ての教室で目標に届かなかった。 実施教室の選定については、ヨガ教室・エアロビクス教室ともに好評であるが、継続して実施していることもあり、スポーツ参画人口の拡大といった点では課題が残るため、令和3年度から実施する教室の検討を行った。多様化するニーズに応えるため、更なる拡大が必要である。</p>				
今後の方向性	継続	「廃止」	「見直し」	「完了」	「継続」

教育委員会の点検・評価シート(令和2年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり		【目標施策】 歴史を守り文化と国際化を育むまち		
	【基本施策】 文化・芸術活動の活性化		【重点施策】 文化活動の推進		
評価対象期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日	担当課	生涯学習課		
事業名	文化祭事業				
事業の目的	文化活動成果発表の機会の場の提供をし、文化活動の振興と普及を図り、文化への理解と市民のふれあいの場を作る。				
事業概要	実行委員会形式で岩出市文化祭を開催する。				
目標 (評価指標)	入場者人数 —	19,900名 —	長計後期【令和2年度】 地方創生【令和元年度】		
達成状況	<p>令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で大型イベントは中止の方針が打ち出された。</p> <p>第1回実行委員会 令和2年度の実施について実行委員会委員38名に書面決議を行った。 議題 「第15回岩出市文化祭」の開催中止について 7月10日締め (承認 38名 不承認 0名)(7月16日結果報告送付) 中止を決定</p> <p>第2回実行委員会 令和2年8月20日(木)午後1時30分～ 総合保健福祉センター3階多目的ホール 議題1 実行委員長の選出について 議題2 令和3年度の日程について 議題3 その他 結果 令和3年度の岩出市文化祭 11月6日(土)・7日(日)</p> <p>成果発表の場を設けるため、文化協会で会議に諮り地区公民館で展示会を実施 (文化協会助成事業に記載)</p>				
予算執行	当初予算額	2,763,000	決算額	13,200	
	補正等	-2,669,000			
	予算額	94,000			
評価	c	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下			
事業課題等	<p>今後は、新型コロナウイルス感染症の感染状況を見て開催規模を見極める必要がある。内容についてもコロナ禍でもできるもの、内容を変更するもの、中止するものなどわけて検討していく必要がある。</p>				
今後の方向性	継続	「廃止」	「見直し」	「完了」	「継続」

教育委員会の点検・評価シート(令和2年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり		【目標施策】 歴史を守り文化と国際化を育むまち		
	【基本施策】 文化・芸術活動の活性化		【重点施策】 公民館事業の充実・文化活動の推進		
評価対象期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日	担当課	生涯学習課		
事業名	公民館講座・公民館フェア事業				
事業の目的	文化教室、公民館利用サークルによる成果発表の場の提供と、友達づくりや市民のふれあいの機会をつくることを目的とする。				
事業概要	実行委員会形式による岩出市公民館フェアの開催(ふれあいまつりと同時開催)、夏休み、冬期開催の親子と一般参加による講座				
目標 (評価指標)	入場者人数等 —	公民館講座 274名 公民館フェア2,000名 —	長計後期【令和2年度】 地方創生【令和元年度】		
達成状況	<p>【公民館講座】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夏の子ども講座 夏休み期間の短縮と新型コロナウイルス感染症の影響で実施見送り ・冬の子ども講座 新型コロナウイルス感染症の影響で実施見送り <p>・公民館講座(一般)「スマートフォン・タブレット初心者講座」講座日3/19 1月公民館チラシ配布・広報募集・ウェブ・行政情報 目標(募集定員) 20名(60歳以上の岩出市民) 応募人数 17名 アイフォン、アイパット対象としたことと新型コロナ対策のため当日参加者3名</p> <p>【公民館フェア】 日時:令和3年3月7日(日) 場所:岩出市総合保健福祉センター 新型コロナウイルス対策のため舞台発表、チャリティー試食等は中止 ロビーで展示のみ実施 展示 11団体 138名展示 観覧者数 635人</p>				
予算執行	当初予算額	412,000	決算額	23,259	
	補正等	0			
	予算額	412,000			
評価	b	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下			
事業課題等	<p>来場者数等の減少が毎年の課題であったが、コロナ禍で大勢の人数を集めてのイベント実施は感染予防の観点から難しくなっている。 どんな内容で、どんな対策を講じ、実施を断念した場合は代替事業ができるかなど、事業をただ中止にするのではなく、どういう風に安心・安全に実施できるかが検討課題となると考える。</p>				
今後の方向性	継続	「廃止」	「見直し」	「完了」	「継続」

教育委員会の点検・評価シート(令和2年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 歴史を守り文化と国際化を育むまち																										
	【基本施策】 文化・芸術活動の活性化	【重点施策】 文化活動の推進																										
評価対象期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日	担当課	生涯学習課																									
事業名	文化協会助成事業																											
事業の目的	文化振興・文化交流に資する団体への助成																											
事業概要	岩出市文化協会への助成																											
目標 (評価指標)	会員数 —	900名 —	長計後期【令和2年度】 地方創生【令和元年度】																									
達成状況	<p>事業計画に沿った事業の推進を図り、会員相互の交流と各クラブの活動助成を実施することにより、市の文化活動の発展に寄与することができた。</p> <p>(文化協会事業実施状況)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総会の開催(総会中止。書面表決4月20日〆切) ・理事会(年3回 うち1回書面決議)、常任理事会(年3回)の開催 ・民俗資料館等で作品展示 俳画クラブ、文協俳句会、墨友会、華道クラブ、洋画サークル i (すべて中止) ・会員研修の実施(見送り) ・補助金の交付 ・文化祭中止に伴い地区公民館で作品展示を実施 岩出地区公民館(俳画クラブ、墨友会、岩出短歌会、岩出盆栽会) 山崎地区公民館(アートフラワークラブ) 紀泉台地区公民館(洋画サークル i) ・会報の発行(各クラブの紹介を記載し、広報と同時配布) <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 15%;">令和2年度</td> <td style="width: 15%;">会員数</td> <td style="width: 15%;">745名</td> <td style="width: 15%;">クラブ数</td> <td style="width: 15%;">37クラブ</td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td>会員数</td> <td>820名</td> <td>クラブ数</td> <td>37クラブ</td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td>会員数</td> <td>873名</td> <td>クラブ数</td> <td>40クラブ</td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td>会員数</td> <td>916名</td> <td>クラブ数</td> <td>43クラブ</td> </tr> <tr> <td>平成28年度</td> <td>会員数</td> <td>968名</td> <td>クラブ数</td> <td>42クラブ</td> </tr> </table>			令和2年度	会員数	745名	クラブ数	37クラブ	令和元年度	会員数	820名	クラブ数	37クラブ	平成30年度	会員数	873名	クラブ数	40クラブ	平成29年度	会員数	916名	クラブ数	43クラブ	平成28年度	会員数	968名	クラブ数	42クラブ
令和2年度	会員数	745名	クラブ数	37クラブ																								
令和元年度	会員数	820名	クラブ数	37クラブ																								
平成30年度	会員数	873名	クラブ数	40クラブ																								
平成29年度	会員数	916名	クラブ数	43クラブ																								
平成28年度	会員数	968名	クラブ数	42クラブ																								
予算執行	当初予算額	1,140,000	決算額	1,140,000																								
	補正等	0																										
	予算額	1,140,000																										
評価	b	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下																										
事業課題等	<p>令和2年度は市民運動会や文化祭などの大型イベントが中止となり、成果発表の場や会員相互の交流機会がなくなった。加えて4月5月は公民館の貸館も停止したことにより、個別の活動も低迷したクラブもあった。</p> <p>毎年会員に配布している会報を全クラブの紹介記事を掲載し、広報と同時配布するなど文化協会の活動を周知した。また、いわで交流マップにも高齢者の生きがいがづくりの一貫として文化協会を公民館ごとに紹介した記事を掲載するなど周知を行ったが、各クラブで新規会員確保に対する温度差がある。コロナ禍ということもあり新たな会員の確保には至っていない。</p>																											
今後の方向性	継続	「廃止」	「見直し」	「完了」	「継続」																							

教育委員会の点検・評価シート(令和2年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり		【目標施策】 歴史を守り文化と国際化を育むまち	
	【基本施策】 文化・芸術活動の活性化		【重点施策】 文化活動の推進	
評価対象期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日	担当課	生涯学習課	
事業名	国民文化祭事業			
事業の目的	県民一人ひとりが文化活動に参加し、他者への発信や協同を通じて、地域社会全体を活性化			
事業概要	実行委員会形式で国民文化祭を開催する。			
目標 (評価指標)	応募者数	現代詩 俳句	1200 6000	みやざき2020大会を参考に応募者数設定
達成状況	<p>紀の国わかやま文化祭2021岩出市実行委員会の設立と実行委員会の実施 令和2年7月17日(金) 実行委員 27名(監事含む) 設立総会議案 第1号議案 紀の国わかやま文化祭2021岩出市実行委員会設立について 第2号議案 紀の国わかやま文化祭2021岩出市実行委員会会則(案)の制定について 第3号議案 紀の国わかやま文化祭2021岩出市実行委員会委員の選任について 実行委員会議案 第1号議案 紀の国わかやま文化祭2021岩出市事業計画(案)について 第2号議案 令和2年度事業計画(案)について 第3号議案 令和2年度収支予算(案)について 第4号議案 紀の国わかやま文化祭2021岩出市実行委員会運営委員会への委任事項について</p> <p>事業実施日 令和3年11月13日(土) いわで「現代詩の祭典」 テーマ ～はばたけ言葉 青あおと～ 11月14日(日) いわで「俳句の祭典」 テーマ ～子守唄聞こえる古刹、根来の里に俳句を学ぶ～</p> <p>令和2年11月13～15日 宮崎市視察 令和3年1月22日運営委員会 (1)「国文祭・芸文祭みやざき2020 さきがけプログラム」「現代詩の祭典」「俳句大会」の報告 (2)いわで「現代詩の祭典」「俳句の祭典」開催要項及び募集要項「岩出市文化祭」開催要項 (3)当日の運営(案)について (4)作品募集について(チラシ、広告等) 募集チラシ配布 専門誌への広告掲載</p>			
予算執行	当初予算額	517,000		決算額 494,721
	補正等	0		
	予算額	517,000		
評価	b	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下		
事業課題等	<p>全国規模の作品募集でどこまで作品が集まるか、周知がどこまでできるかが課題。 コロナ禍で作品は集まっても祭典の規模をどうするか、どの段階で状況を判断するか、 団体と調整が必要である。 規模が縮小となっても最大の結果が得られるよう事業を進めていく必要がある。</p>			
今後の方向性	継続	「廃止」 「見直し」 「完了」 「継続」		

教育委員会の点検・評価シート(令和2年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり		【目標施策】 歴史を守り文化と国際化を育むまち		
	【基本施策】 歴史・伝統文化の振興		【重点施策】 歴史的文化資源の活用		
評価対象期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日	担当課	生涯学習課		
事業名	国史跡根来寺境内周辺保全管理事業				
事業の目的	平成25年度実施の保存管理計画事業を引き継ぎ、事業効果を総合的・多面的に評価しながら史跡根来寺境内周辺の保全・管理を図る。				
事業概要	史跡根来寺境内とその周辺について、検討を要する事案が生じたときに国史跡根来寺境内周辺保全管理委員会を開催し、委員の指導助言を参考に適正な保全を図る。				
目標 (評価指標)	なし	理由	具体的な史跡等の整備目的の事業ではないため		
達成状況	<p>国史跡根来寺境内とその周辺において、検討を要する事案について各委員と個別に協議や意見交換等を行い、必要に応じて委員会を開催し、史跡根来寺境内周辺保全管理について検討することができた。</p> <p>○令和2年度に開催した保全管理委員会議の主な議事について ・国史跡根来寺境内周辺保全管理について 該当する事業計画について、岩出市並びに根来寺から出された計画について保全管理委員とその内容について検討を行った。 また、必要に応じて現地視察を兼ねて委員会を開催し、史跡根来寺境内の周辺保全管理についての検討を行った。 2月に開催を予定していた委員会については、新型コロナウイルス感染症感染防止のため、2月19日書面決議により、対面による委員会を中止した。</p> <p>委員の指導・助言を参考に、旧和歌山県会議事堂(一乗閣)用地の保存整備、根来寺整備計画として蔵改修工事計画、岩出市観光拠点事業としてサインの計画並びに大門東側植栽計画について検討することができた。</p>				
予算執行	当初予算額	341,000	決算額	73,128	
	補正等	0			
	予算額	341,000			
評価	b	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下			
事業課題等	<p>史跡の適切な保存と活用について、史跡根来寺境内とその周辺の将来を展望した整備の検討が必要。引き続き、委員会の助言を受けながら関係機関との密なる連携と情報の共有を図り対応していく。</p> <p>また、根来寺境内の私有地の取り扱いについては、無秩序な開発の防止や良好な景観形成について保全対策が出来るように地元住民の理解と協力の醸成を促す必要がある。</p>				
今後の方向性	継続	「廃止」	「見直し」	「完了」	「継続」

教育委員会の点検・評価シート(令和2年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり		【目標施策】 歴史を守り文化と国際化を育むまち	
	【基本施策】 歴史・伝統文化の振興		【重点施策】歴史的な文化資源の活用・埋蔵文化財等の保存・活用	
評価対象期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日	担当課	生涯学習課	
事業名	文化遺産保存活用事業			
事業の目的	岩出市内に所在する文化財の適切な管理を図る。岩出市内に所在する文化遺産の保存と活用を図る。			
事業概要	指定文化財等の保存・管理・修理・保全等に要する経費の一部を補助。文化財の資料の整理と保管。文化遺産の保存・活用のための必要な措置を講じる。埋蔵文化財等の公開・活用を行う。			
目標(評価指標)	なし	理由	管内に所在する文化遺産の保全と活用を図ることを目的とする事業であり、目標値の設定に適さないため	
達成状況	<ul style="list-style-type: none"> ・指定文化財管理補助 上岩出神社(県指定) 29,000円 自動火災報知設備点検、消火器設備点検 増田家(国指定) 68,000円 防災施設保守点検、民家の環境整備 しだれ桜(市指定) 150,000円 しだれ桜の樹勢維持管理 ・県指定文化財(天然記念物)下中島の大イチョウ保存整備活用事業 (切り詰め剪定工事・ワイヤー支柱設置工事・空洞腐朽治療、防水工事) ・県指定文化財(史跡)船戸山古墳群保存活用整備事業 (環境整備工事) ・船戸山古墳群測量委託業務 ・文化財看板設置工事(大日寺石造宝塔) ・市指定文化財(建造物)地土の門長屋等建造物実測調査 ・天然記念物等の診断(4件) ・職員派遣:岩出市成人講座講師 11/21、 那賀地方教科別研究会中学校部会(社会科)研修会講師 12/2 <p>【ねごろ歴史資料館展示関連業務】 考古資料の展示替(資料の返却・借用) コーナー展示(1回目):「秀吉の紀州攻めで焼けた土蔵地下室」4/7～9/30 コーナー展示(2回目):「暮らしに使われていた出土品から」10/1～3/1 コーナー展示(3回目):「天正13年(1585)～焼けた土から出土した建物の瓦を中心～」、スポット展示:備前焼水屋甕 3/3～7/5</p>			
予算執行	当初予算額	8,797,000	決算額	6,161,662
	補正等	-1,129,000		
	予算額	7,668,000		
評価	b	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下		
事業課題等	<p>文化遺産の状況の確認を定期的に行うとともに、文化財所有者並びに管理者との連携を図り、適切な対応と、文化遺産の普及・啓発に努める。</p> <p>個人所有者の高齢化で指定文化財の維持管理が困難となってきたため、保存、活用に係る支援が必要となっている。引き続き所有者の理解と協力が得られるように協議していく。</p>			
今後の方向性	継続	「廃止」 「見直し」 「完了」 「継続」		

教育委員会の点検・評価シート(令和2年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり		【目標施策】 歴史を守り文化と国際化を育むまち		
	【基本施策】 歴史・伝統文化の振興		【重点施策】 伝承文化の継承		
評価対象期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日	担当課	生涯学習課		
事業名	根来の子守唄等保存活用事業				
事業の目的	古くから唄い継がれてきた「子守唄」の貴重な文化遺産を末永く後世に引き継ぎ、地域文化の発展に寄与することを目的とする。				
事業概要	市民や各種団体との協働による様々な事業を通して、文化資源の普及・啓発に努める。				
目標 (評価指標)	なし	理由	市民や各種団体との協働による様々な事業を通して、文化資源の普及・啓発に努めている事業であり、目標値の設定に適さないため。		
達成状況	<p>ふるさとに伝わる文化遺産(民話・伝承・子守唄など)を題材に、伝承などの語りや音楽をおしてふるさとの魅力を伝えるため、市民や各種団体との協働により開催を計画していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、今年度の開催も中止となった。</p> <p>タイトル「ふるさと感動物語～ふれあいファミリーコンサート」(開催中止) 定員:300名、申込:298名(99.3%)</p> <p>【内容】オーケストラ/いわでチェンバーアンサンブル、チェロ/宮本星瑠(根来小学校4年生)、ソプラノ/米山茉莉子、箏/前田博子、唄/根来の子守唄保存会、りら創造芸術高等学校の皆さん、友情出演/そうへいちゃん、司会/原公記子(朗読グループ岩出やよい会)</p> <p><公演中止の代替案として> 予定していた「ふるさと感動物語」の一部を、YouTube岩出市公式チャンネルで公開した。(根来の子守唄、りら創造芸術高等学校の皆さんによるパフォーマンス、根来ふるさと紀行)</p> <p>郷土芸能保存育成事業 95,000円(根来の子守唄保存会へ助成) 『根来の子守唄 今むかし』出版記念イベントへの協力 (根来の子守唄保存会活動実績) 会員数23名 ・毎月1回の練習、各小学校の指定日での指導(放課後子ども教室)、市の行事、各種イベントの出演要請による参加、伝承者育成のための事業 ・冊子『根来の子守唄 今むかし』の発行 発行部数:500部</p>				
予算執行	当初予算額	720,000	決算額	280,450	
	補正等	0			
	予算額	720,000			
評価	b	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下			
事業課題等	これまでの根来の子守唄の伝承者の養成と披露など活動・実践を活かしながら伝統文化の保存・継承に努めていくため、新しい視点に立った活動内容の検討が必要である。				
今後の方向性	継続	「廃止」	「見直し」	「完了」	「継続」

教育委員会の点検・評価シート(令和2年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 人権が尊重されるまち	
	【基本施策】 人権尊重の推進	【重点施策】 人権尊重の意識醸成	
評価対象期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日	担当課	生涯学習課
事業名	人権啓発事業		
事業の目的	人権尊重思想の普及高揚を図り、市民に人権問題に対する正しい認識を広め、また未来を担う子どもたちが「心豊かで思いやりのある子ども」に育つことを願い、人権意識を高める。		
事業概要	人権講演会、保護者学級、小・中学生人権作文、人権ポスター		
目標 (評価指標)	なし	理由	人権に関連したテーマで講演会を市長公室・スポーツ健康係・図書館で持ち回り実施している事業であり、目標設定数値化が困難なため
達成状況	<p>人権講演会 人権問題に対する正しい認識を広めるため、講師に元プロボクサー 坂本 博之氏を迎え岩出市スポーツ少年団指導者研修会と共催し人権講演会を開催(法務省人権啓発講演会) 参加者 91名</p> <p>保護者 1年を通じ、年3回市内各小学校で保護者学級を開設としていたが、全小学校において新型コロナウイルス感染症の影響により実施できなかった。(全小学校とも0回)</p> <p>小中学校 人権をテーマにしたポスターや小・中学生人権作文集を作成し、市民の人権意識の向上を図る。</p> <p>小・中学生人権作文、人権ポスター 各小・中学校「作文集掲載作文」 26点(各校3点の依頼、岩小0点、山北小・上小・岩中は各3点、山小・根小・中央小が各4点、二中5点)</p> <p>人権ポスターコンテスト応募作品 160点(岩小を除く各小学校30点、二中10点) 人権ポスターについては市文化祭の中止により、各地区公民館において展示。</p> <p>人権作文集4,800冊発行</p>		
予算執行	当初予算額	1,585,000	決算額 1,215,442
	補正等	0	
	予算額	1,585,000	
評価	b	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下	
事業課題等	<p>市民の人権意識の向上を図るため、社会情勢・実情を踏まえた案件を取り入れるなど市民ニーズに即した講演会出演者の選考、開催方法の検討を要する。</p> <p>コロナ禍における保護者学級の開催については、学校と連携して開催内容を検討していく。</p>		
今後の方向性	継続	「廃止」 「見直し」 「完了」 「継続」	

教育委員会の点検・評価シート(令和2年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 生涯学習できるまち	
	【基本施策】 生涯学習の充実	【重点施策】 図書館事業の充実(図書館運営事業)	
評価対象期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日	担当課	岩出図書館
事業名	図書館ボランティア活動支援事業		
事業の目的	図書館ボランティアの協力を得て各種の講座や催しを行っており、ボランティア活動の活性化を図るため様々な支援を行う。		
事業概要	ボランティアの募集・登録、養成講座の実施 高校生ボランティアの募集・登録及び活動支援(書架整理・映画会・おはなし会・美化活動・図書の補修等)		
目標 (評価指標)	ボランティア登録人数	長計後期【令和2年度】80名 地方創生【令和元年度】-	
達成状況	<p>【図書館ボランティア登録者数】 3月末現在 73名 目標達成率91.3%</p> <p>【養成講座】新型コロナウイルスの影響で実施せず</p> <p>【図書館ボランティアの活動内容】 おはなしドロップス <ul style="list-style-type: none"> ・おはなし会 16回開催 6回中止 ・子育て支援センターおはなし会 8回開催 4回中止 ・訪問おはなし会 新型コロナウイルス感染症の影響で依頼なし ・壁面飾りの作成 ・学童保育への読み聞かせ (各ホープ 4～9月 中止 10～12月開催 1～3月中止) ・図書館まつりおはなしドロップスによるイベント開催 (むかしむかしのおはなし・ワークショップ「自分だけのあおむしをつくろう」) おはなしのとびら <ul style="list-style-type: none"> ・おはなし会 18回開催 6回中止 ・訪問おはなし会 新型コロナウイルス感染症の影響で依頼なし ・大人のための絵本の読み語り(朗読グループ「岩出やよい会」)1回中止 ・対面朗読(朗読グループ「岩出やよい会」)→録音に変更 3回実施 英語でおはなし会 <ul style="list-style-type: none"> ・おはなし会 3回開催 1回中止 おはなしのじかん <ul style="list-style-type: none"> ・おはなし会 3回開催 1回中止 映画会グループ <ul style="list-style-type: none"> ・映画会 4回開催 展示グループ <ul style="list-style-type: none"> ・壁面飾りの製作 ・図書館まつり壁面飾り展示 創作グループ <ul style="list-style-type: none"> ・布絵本の製作 補修グループ <ul style="list-style-type: none"> ・補修、本の装備等 毎週1回(活動休止時期あり) PRグループ <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア主催映画会のチラシ作成 4回 インフォメーショングループ <ul style="list-style-type: none"> ・親子で夜の図書館ツアー 中止 ストーリーテリンググループ <ul style="list-style-type: none"> ・上岩出小学校でのストーリーテリング 1回 <p>【高校生ボランティア】 高校生ボランティア受入 募集中止</p> </p>		

予算執行	当初予算額	146,000	決算額	55,683
	補正等	0		
	予算額	146,000		
評価	c	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下		
事業課題等	<p>新型コロナウイルス感染症の影響で、図書館ボランティア自身の気持ちとしても、図書館側の危機管理の面でも、活動を控えざるをえない状況があり、ボランティア登録を見合わせたり、イベントや活動が中止となったりすることがあった。登録者は前年度より減少している。</p>			
今後の方向性	継続	「廃止」 「見直し」 「完了」 「継続」		

教育委員会の点検・評価シート(令和2年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 生涯学習できるまち	
	【基本施策】 生涯学習の充実	【重点施策】 図書館事業の充実(図書館運営事業)	
評価対象期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日	担当課	岩出図書館
事業名	図書館利用促進事業(イベント事業)		
事業の目的	図書紹介や行事案内、サービス内容など様々な情報を発信したり、イベント事業、講演会を開催することにより、市民の図書館に対する理解や関心を深め、図書館利用の促進を図る。		
事業概要	映画会・各種体験教室の開催。図書館主催事業として、利用促進講座を開催。		
目標 (評価指標)	図書館入館者数 令和2年度図書館評価目標値 168,850名	図書貸出冊数 366,660冊	入館者数 貸出冊数 長計後期【令和2年度】206,000人 384,000冊 地方創生【令和元年度】 - 380,000冊
達成状況	<p>【映画会】 20回実施 2回中止 ふらっとシアター 3回開催 大人78名 1回中止 図書館DVD上映会 7回開催 子供58名 大人104名 計162名 1回中止 アニメ上映会(ボランティア映画会グループ主催) 4回開催 子供64名 大人39名 計103名 平和映画会 1回 子供4名 大人4名 計8名 防災映画会 1回 大人5名 計5名 他部署との共催映画会 4回 大人104名 計104名</p> <p>【体験教室】 9回実施 1回中止 おりがみ教室 1回中止 秋の工作教室 3回開催 子供31名 大人22名 計53名 防災イベント 1回開催 子供13名 大人8名 計21名 図書館講座 2回開催 子供22名 大人17名 計39名 フェルトでつくるブレスレット 2回開催 子供16名 大人10名 計26名 指あみでマフラーづくり 1回開催 子供16名 大人9名 計25名</p> <p>【講演会】 1回実施 図書館講座 1回開催 子供15名 大人15名 計30名</p> <p>【その他イベント】 20回実施 1回中止 大人のための絵本の読み語り 1回中止 雑誌リサイクルフェア 2回開催 430名 図書館寄席 2回開催 子供8名 大人44名 計52名 イベントラリー 1回開催 子供19名 大人1名 計20名 展示+図書展示 7回 図書展示 4回 展示 4回</p> <p>新型コロナウイルスの影響で、開催できなかった図書館イベントもあったが、生活支援課、地域福祉課など他部署が例年開催しているイベントの代替事業として岩出図書館と共催でイベント開催する機会が増え、定員いっぱいとなるイベントが多かった。</p> <p>【報道機関等への情報提供】 15件(前年度75件) 報道機関等への資料提供は、4～6月までのイベントの見合わせ、感染症対策による参加者定員の削減等により積極的な報道発表ができなかった。</p>		

【岩出市文化文教ゾーン連絡協議会】

根来周辺にある施設(道の駅「ねごろ歴史の丘」・旧和歌山県議会議事堂(一乗閣)・民俗資料館・根来寺・緑花センター・根来げんきの森・近畿大学生物理工学部・岩出図書館)が連携し、各施設の利用促進・観光振興を図るため、令和2年度に国の重要文化財に指定された根来寺6棟に関する講演会を5月に開催予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響で、講演会は延期となった。

延期となった講演会を令和3年5月29日に開催することを決定し、開催に向けて準備を行った。

入館者数・貸出冊数

令和2年4月から、国民の祝・休日(木曜日にあたる場合を除く)の翌日の振替休館を廃止し、年間開館日数の増加を図ったが、4月8日から5月31日までの臨時休館、新型コロナウイルス感染症の影響による利用者の外出自粛等により、入館者数が前年度実績の6割、貸出冊数が7割にとどまった。

長期総合計画後期計画、令和2年度図書館評価目標値とも達成できなかった。

入館者数・貸出冊数				
	入館者数(名)		貸出冊数(冊)	
	令和2年度	令和元年度	令和2年度	令和元年度
岩出図書館	107,642	160,040	285,968	384,945
駅前ライブラリー	6,067	10,337	10,295	14,608
総合保健福祉センター図書室	4,093	18,774	8,968	21,009
中央公民館図書室	664	1,158	523	538
上岩出地区公民館図書室	742	834	839	774
計	119,208	191,143	306,593	421,874
目標達成率	70.6%		83.6%	

予算執行	当初予算額	454,000	決算額	26,707
	補正等	0		
	予算額	454,000		
評価	c	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下		
事業課題等	感染拡大状況の予測がつかないので、計画どおり開催に向けて準備し、開催できる状況にない場合は、延期または中止、できるだけ延期する方針とする。			
今後の方向性	継続	「廃止」 「見直し」 「完了」 「継続」		

教育委員会の点検・評価シート(令和2年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 生涯学習できるまち																																																				
	【基本施策】 生涯学習の充実	【重点施策】 図書館事業の充実(図書館運営事業)																																																				
評価対象期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日	担当課	岩出図書館																																																			
事業名	図書館図書購入事業																																																					
事業の目的	地域密着型図書館として、愛され親しまれ、幼児から高齢者の利用が多い図書資料の収集から、図書館に行けば何でも調査研究ができるように、各分野にわたって広く購入することで、図書資料の充実を図る。																																																					
事業概要	図書館法第3条並びに岩出図書館基本計画に基づく、図書購入。 目標(岩出図書館蔵書数30万冊 開架10万冊・閉架20万冊)																																																					
目標 (評価指標)	岩出図書館蔵書冊数 30万冊目標 令和2年度図書館評価目標値 全館・室蔵書冊数 338,400冊 郷土資料冊数4,450冊 CD点数2,250点 DVD2,810点																																																					
達成状況	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p style="text-align: center;">令和2年度図書・視聴覚資料購入(通年分)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th style="text-align: center;">発注予定冊数(冊)</th> <th style="text-align: center;">発注冊数(実績)(冊)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4" style="text-align: center; vertical-align: middle;">図書</td> <td style="text-align: center;">一般図書</td> <td style="text-align: center;">7,250</td> <td style="text-align: center;">7,227</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">児童図書</td> <td style="text-align: center;">3,800</td> <td style="text-align: center;">3,872</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">参考図書</td> <td style="text-align: center;">150</td> <td style="text-align: center;">234</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">計</td> <td style="text-align: center;">11,200</td> <td style="text-align: center;">11,333</td> </tr> <tr> <td rowspan="3" style="text-align: center; vertical-align: middle;">視聴覚資料</td> <td style="text-align: center;">CD</td> <td style="text-align: center;">100</td> <td style="text-align: center;">100</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">DVD</td> <td style="text-align: center;">100</td> <td style="text-align: center;">100</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">計</td> <td style="text-align: center;">200</td> <td style="text-align: center;">200</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">合計</td> <td style="text-align: center;">11,400</td> <td style="text-align: center;">11,533</td> </tr> </tbody> </table> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p style="text-align: center;">令和2年度大活字本購入 (新型コロナウイルス感染症対策分)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th style="text-align: center;">発注予定冊数(冊)</th> <th style="text-align: center;">発注冊数(実績)(冊)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center; vertical-align: middle;">大活字本</td> <td style="text-align: center;">一般図書</td> <td rowspan="2" style="text-align: center;">200</td> <td style="text-align: center;">212</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">児童図書</td> <td style="text-align: center;">22</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">合計</td> <td style="text-align: center;">200</td> <td style="text-align: center;">234</td> </tr> </tbody> </table> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">令和2年度電子書籍ライセンス購入 (新型コロナウイルス感染症対策分)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">発注予定ライセンス数(点)</th> <th style="text-align: center;">発注ライセンス数(実績)(点)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">電子書籍</td> <td style="text-align: center;">200</td> <td style="text-align: center;">484</td> </tr> </tbody> </table> </div>					発注予定冊数(冊)	発注冊数(実績)(冊)	図書	一般図書	7,250	7,227	児童図書	3,800	3,872	参考図書	150	234	計	11,200	11,333	視聴覚資料	CD	100	100	DVD	100	100	計	200	200	合計		11,400	11,533			発注予定冊数(冊)	発注冊数(実績)(冊)	大活字本	一般図書	200	212	児童図書	22	合計		200	234		発注予定ライセンス数(点)	発注ライセンス数(実績)(点)	電子書籍	200	484
		発注予定冊数(冊)	発注冊数(実績)(冊)																																																			
図書	一般図書	7,250	7,227																																																			
	児童図書	3,800	3,872																																																			
	参考図書	150	234																																																			
	計	11,200	11,333																																																			
視聴覚資料	CD	100	100																																																			
	DVD	100	100																																																			
	計	200	200																																																			
合計		11,400	11,533																																																			
		発注予定冊数(冊)	発注冊数(実績)(冊)																																																			
大活字本	一般図書	200	212																																																			
	児童図書		22																																																			
合計		200	234																																																			
	発注予定ライセンス数(点)	発注ライセンス数(実績)(点)																																																				
電子書籍	200	484																																																				

達成状況	令和2年度末蔵書冊数				
	一般書	223,709冊			
	児童書	91,790冊			
	参考図書	6,634冊			
	視聴覚資料	5,564点(CD2,258点・DVD2,850点・他456点)			
	雑誌	10,131冊			
	複製画	52冊			
	電子書籍	788点(コンテンツ数)			
	計	338,668冊	うち 郷土資料	4,425冊	
	館・室別蔵書冊数				
	岩出図書館	299,669冊(うち 電子書籍788点)			
	駅前ライブラリー	22,277冊			
	総合保健福祉センター	11,222冊			
	中央公民館	3,251冊			
	上岩出地区公民館	2,249冊			
	計	338,668冊			
	<p>目標達成率 蔵書冊数100.1% 郷土資料99.4% CD100.4% DVD101.4% 全体の蔵書冊数は目標値を達成できたが、郷土資料は目標値を達成することができなかった。</p> <p>予算編成時には予定がなかったが、12月に、新型コロナウイルス感染症感染防止対策として、電子図書館サービスを開始した。図書館に行かなくてもインターネットを通じて電子書籍の貸出・返却ができ、感染防止対策となるとともに、近い将来必要となる読書バリアフリー法に基づく、視覚障害者等の読書環境の整備にも繋がった。</p>				
予算執行	当初予算額	25,427,000	決算額	35,569,506	
	補正等	10,153,000			
	予算額	35,580,000			
評価	b	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下			
事業課題等	令和3年度に岩出図書館の蔵書冊数が目標冊数の30万冊に達する。電子図書館の導入もあり、電子書籍を含めた中長期的な蔵書計画を策定するとともに、資料収集基準の見直しを行う必要がある。				
今後の方向性	継続	「廃止」	「見直し」	「完了」	「継続」

教育委員会の点検・評価シート(令和2年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 生涯学習できるまち	
	【基本施策】 生涯学習の充実	【重点施策】 図書館事業の充実(子ども読書活動推進事業)	
評価対象期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日	担当課	岩出図書館
事業名	子ども読書活動推進事業(青少年読書推進事業)		
事業の目的	青少年健全育成の観点から、児童、青少年に図書館を活用し本の魅力を知ってもらうため、読書活動を推進する。		
事業概要	日本版や外国版絵本の収集やおはなし会を開催。 ヤングアダルトコーナーを設置し資料の充実を図る。 子ども読書活動推進計画を策定し、子ども読書活動の推進事業として、子供の読書活動を応援するとともに、読書活動への関心と理解を深めるよう取り組む。		
目標 (評価指標)	児童書蔵書冊数 令和2年度図書館評価目標値 91,850冊	長計後期【令和2年度】91,000冊 地方創生【令和元年度】87,480冊	
達成状況	<p>【イベント】</p> <p>テラスであそぼう 1回開催 子供12名 大人9名 計21名 1回中止 親子で夜の図書館ツアー 2回中止 みんなで書いてみよう!～ちよつとのテクニックでぜんぜんちがう読書感想文～ 子供13名 保護者4名 計17名 中高生ビブリオバトル 岩出市大会 バトラー 中学生4名 高校生8名 オーディエンス46名 計58名 ブックろうみくじ 岩出270個 駅前48個 あいあい40個 計358個 Book Bingo! 64名 おはなしドロップスのイベント むかしむかしのおはなし 子供18名 大人10名 計28名 ワークショップ「自分だけのあおむしをつくろう」 子供12名 保護者9名 計21名</p> <p>【図書館見学】</p> <p>保育所 1回 園児44名 引率6名 小学校 7回 児童233名 引率38名 中学校 4回 生徒237名 引率14名</p> <p>【出前授業】</p> <p>小学校 6回 児童178名 教員等9名</p> <p>【職場体験・インターンシップ】</p> <p>岩出中学校・岩出第二中学校・向陽中学校・笠田高校から実施中止の連絡あり 受入なし</p> <p>【訪問おはなし会】 保育所(園)からの依頼なし</p> <p>【ストーリーテリング】上岩出小学校1～3年 1回 児童192名</p> <p>【展示】</p> <p>「科学道ジュニア100冊」図書展示 日本絵本賞受賞作品展 2回 国語の教科書にのっている本の特別展示 「スタジオジブリの世界」場面写真・図書展示 第24回図書館を使った調べる学習コンクール 岩出市地域コンクール受賞作品展 25作品 図書館ボランティア展示グループによる壁面飾り展示</p> <p>【おはなし会】</p> <p>岩出図書館 37回開催 子供243名 大人158名 計401名 13回中止 総合保健福祉センター図書室 3回開催 子供20名 大人17名 計37名 1回中止 子育て支援センターおはなし会 8回開催 子供75名 大人68名 計143名 4回中止</p>		

【家族ふれあい読書推進事業】市内小学校の新小1に「うちどくノート」を、新小4に「ブックリスト」を配付、新中1に「ブックリスト」を配付
 うちどくクイズの実施 参加者14名
 「うちどくの記録」展示 市内小学校就学時健診でのうちどくPR 6校 保護者528名

【親子読書支援事業】毎月 1歳8ヵ月健診対象者への通知を送付
 親子読書支援事業の絵本引き換え等
 4月～3月の健診対象者442名中 受取済み152名
 過年度対象者で令和2年度受取済み25名

【岩出図書館司書派遣事業】年間37日 各小中学校に司書派遣
 学校司書の業務内容を書いたプリントを市内小中学校、全教員に配付
 学校とヒアリング 1回(個別) 学校司書研修会 1回

【その他】随時 岩出市内小中学校に図書館イベント案内を配布
 市内小中学校に「国語の教科書にのっている本のブックガイド」配布

児童書蔵書冊数・児童(0～18歳)への貸出冊数

達成状況

	児童書蔵書冊数(冊)	児童への貸出冊数(冊)	(参考)全貸出冊数
岩出図書館	74,755	62,410	285,968
駅前ライブラリー	8,844	2,331	10,295
総合保健福祉センター図書室	5,907	3,167	8,968
中央公民館図書室	1,306	0	523
上岩出地区公民館図書室	978	17	839
計	91,790	67,925	306,593
	(令和2年度末)	令和2年度	令和2年度
	目標達成率99.9%		
令和元年度実績	88,015	112,598	421,874

予算執行	当初予算額	1,039,000	決算額	886,205	
	補正等				
	予算額	1,039,000			
評価	c	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下			
事業課題等	新型コロナウイルス感染症の影響で、利用者全体を見ても貸出冊数が減少しているが、児童の貸出冊数の減少が顕著に出ており、来館自粛傾向にある。その影響で、様々なイベントや事業への参加者が減少している。				
今後の方向性	継続	「廃止」	「見直し」	「完了」	「継続」

教育委員会の点検・評価シート(令和2年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 歴史を守り文化と国際化を育むまち			
	【基本施策】 文化・芸術活動の活性化	【重点施策】 民俗資料館の整備・充実			
評価対象期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日	担当課	民俗資料館		
事業名	民俗資料館展観事業				
事業の目的	郷土の歴史に関する内容での展観事業を行うことにより、市民や次代を担う小・中学生に郷土の歴史の情報や学習の場を提供することを目的とする。				
事業概要	地域に即した内容で、興味を持っていただけるような展示を行う。所蔵品展・収集資料品展(根来漆器)・企画展・岩出市文化協会作品展示・特別展を開催する。				
目標 (評価指標)	秋季企画展参加人数	長計後期【令和2年度】 7,600名 地方創生【令和元年度】 7,450名			
達成状況	<p>収集資料品展「集まった根来漆器」 会期：令和2年4月1日～令和3年3月31日 目標人数：37,300名 入館者数：32,446名(元年度実績 43,967名) (令和2年4月8日～5月31日までの間を臨時休館した。)</p> <p>根来寺関連宝物展「中世根来寺と和泉国-宗教活動を中心として-」 会期：令和2年4月1日～4月7日 目標人数：9,000名 入館者数：2,026名</p> <p>秋季企画展「根来寺・根来衆-そのあゆみと実像-」 会期：令和2年10月28日～12月7日 目標人数：9,000名 入館者数：9,673名</p> <p>関連事業の秋季企画展講演会 (参加申込者が30名を超えたので会場の入場定数の33名まで拡大した。) 実施日：令和2年11月8日 目標人数：30名 参加者数：33名 演題：根来寺・根来衆-そのあゆみと実像- 実施日：令和2年11月15日 目標人数：30名 参加者数：30名 演題：羽柴秀吉の紀州攻め 実施日：令和2年11月22日 目標人数：30名 参加者数：30名 演題：羽柴秀吉の紀州攻め</p> <p>所蔵品展「昔のくらしと道具-くらしのうつりかわり-」 会期：令和3年1月13日～3月1日 目標人数：3,600名 入館者数 3,296名</p> <p>岩出市文化協会作品展示 5クラブ 目標人数：5,000名 入館者数 0名</p> <p>俳画クラブ 会期：令和2年5月3日～5月15日 中止 文協俳句会 会期：令和2年5月17日～5月29日 中止 墨友会 会期：令和2年10月3日～10月11日 中止 華道クラブ 会期：令和3年3月6日～3月7日 中止 洋画サークル 会期：令和3年3月10日～3月15日 中止</p> <p>広報活動の取組 市公共施設や近隣市の資料館等の社会教育施設へのポスターの掲示の依頼、市広報・ウェブサイトへの掲載、報道機関への情報提供、テレビ和歌山のデータ放送や行政情報の放映などを行った。</p>				
予算執行	当初予算額	675,000	決算額 293,238		
	補正等	0			
	予算額	675,000			
評価	b	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下			
事業課題等	<p>予定どおり実施できたものでも新型コロナウイルス感染症の影響を受けて期間中の入館者数が目標値を下回ったが、秋季企画展は好評で、目標値を上回ることができた。</p> <p>今後もより楽しんで頂ける内容の展観事業を行うとともに、多くの人が集まる図書館等の社会教育施設にポスターの掲示を依頼し、掲載場所を増やすことでPRの充実に努める。</p>				
今後の方向性	継続	「廃止」	「見直し」	「完了」	「継続」

教育委員会の点検・評価シート(令和2年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 歴史を守り文化と国際化を育むまち			
	【基本施策】 歴史・伝統文化の振興	【重点施策】 歴史的・文化資源の活用			
評価対象期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日	担当課	民俗資料館		
事業名	民俗資料館歴史学習・講座事業				
事業の目的	講演会や歴史講座とあわせて、職員等による歴史学習会を実施し、市民に様々な角度から郷土の歴史や成り立ちについて学びふれあう機会を提供する。				
事業概要	地域に即した内容で、各世代が興味を持って学ぶことができるようなテーマや講師を選定し、多くの市民の方に参加いただけるような講演会・講座・学習会を開催する。				
目標 (評価指標)	歴史講座2回の合計参加人数	長計後期【令和2年度】 地方創生【令和元年度】 130人			
達成状況	<p>歴史講座(2回) 目標人数:60名 参加人数:64名 第1回 令和2年9月27日 テーマ「岩出市内の歴史の道-江戸時代を中心として-」 目標人数:30名 参加人数:31名 第2回 令和2年10月18日 テーマ「徳川吉宗と巖出御殿」 目標人数:30名 参加人数:33名</p> <p>夏の子ども歴史学習会(3回) 目標人数:60名 参加人数:57名(参加申込者数 60名) 第1回 令和2年7月23日 テーマ「埴輪づくり」 参加人数:19名(参加申込者数 20名) 第2回 令和2年7月26日 テーマ「うちわづくり」 参加人数:19名(参加申込者数 20名) 第3回 令和2年8月2日 テーマ「動く鳥のおもちゃづくり」 参加人数:19名(参加申込者数 20名)</p> <p>冬の子ども歴史学習会 令和2年12月6日 テーマ「羽子板絵付けほか」 目標人数:20名 参加人数:21名(参加申込者数 24名)</p> <p>広報活動の取組み 市公共施設や近隣市の資料館等の社会教育施設へのポスターの掲示の依頼、市広報・ウェブサイトへの掲載、報道機関への情報提供、テレビ和歌山のデータ放送や行政情報の放映などを行った。</p>				
予算執行	当初予算額	191,000	決算額 168,730		
	補正等	0			
	予算額	191,000			
評価	b	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下			
事業課題等	歴史講座、夏の子ども歴史学習会、冬の子ども歴史学習会ともに新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため募集定員を減らして開催したが、さらに多くの方に参加いただくために講座や学習会の実施回数を増やしていく。				
今後の方向性	継続	「廃止」	「見直し」	「完了」	「継続」

